

健康福祉サービス第三者評価結果 公表 共通様式

1 事業者情報

福祉サービスの種別	障害福祉サービス（生活介護事業・就労継続支援B型事業）
事業所名	ドリーム・だんだん（生活介護事業） ドリーム・あんです（就労継続支援B型事業）
代表者氏名（管理者）	施設長 白井 直樹
法人名	社会福祉法人 虹の会
定員（利用人数）	ドリーム・だんだん（定員28名） ドリーム・あんです（定員20名）
施設・事業所所在地	滋賀県高島市今津町南新保593番地
TEL	0740-22-8100
FAX	0740-22-3077
電子メール	dandan@shiganijinokai.net（ドリーム・だんだん） andesu@shiganijinokai.net（ドリーム・あんです）
ホームページアドレス	http://www.shiganijinokai.net

2 第三者評価機関

第三者評価機関名	公益社団法人 滋賀県社会福祉士会
評価実施期間	令和3年11月16日・17日

3 評価の概要

○ 総合評価

平成8年に設立された社会福祉法人虹の会は、知的障害者の日中活動を支援する拠点として発足したが、現在では障がい者だけでなく、生きづらさ・働きづらさを抱えている人の生活全般を支援する高島地域における社会福祉法人として、11箇所の事業所と7箇所のグループホームを擁し、地域になくてはならない社会資源として発展しています。今後さらに陣容を整え、地域におけるフロントランナー足らんとする自負を感じさせられます。

虹の会発足時の趣旨・経緯から生まれた理念「共に生きる」は、シンプルで分かりやすく誰もが共感を覚えます。「共に生きる」は言葉として表現されているだけでなく、法人全体に深く浸透し、職員は理念を体現しています。人には皆それぞれの個性があり、個性はそれぞれの色で表されます。「ドリーム・だんだん」・「ドリーム・あんです」の色はとても美しいハーモニーを奏でています。

「ドリーム・だんだん」・「ドリーム・あんです」は、眼前に雄大な琵琶湖の湖面が広がる静かな環境にあり、落ち着いた雰囲気の中で日常を過ごすことが出来ます。事業所の玄関を一步入ると、ロビーの壁面には支援企業から提供を受けたヘルメットで型取られた大きな虹のレリーフがあり、とても鮮やかな色彩が目を引きまします。七色のグラデーションは事業所のイメージを大きくアップさせています。「ドリーム・だんだん」・「ドリーム・あんです」の職員の皆様からは職務に対する意識の高さが感じられ、熱い思いが伝わってきました。

○ 特に評価の高い点

・法人理念を体現する中期経営計画の策定

法人理念に基づき綿密な中期3ヵ年計画が策定されており、さらにはSDGs（国連が定める持続可能な開発目標）に関連付けられるなど、現在の社会ニーズにも合致しています。情報量が多く透明性の高い情報開示は高い信頼感につながっています。職員は新人、中堅、ベテランと経験を重ねるに連れ、意識が向上していることが感じられました。職員一人ひとりの資質・努力もさることながら、人材育成計画が機能している事の表れと言えます。

・虐待防止への充実した取り組み

虐待事案を契機として法人全体で虐待防止に真正面から向き合っています。虐待防止委員会を設置し、様々な取り組みを行った結果、研修動画の作成やその動画を活用した事例検討、チェックリストのバージョンアップ等の成果として表れています。市の権利擁護部会とも連携を図り、その取り組みは他法人の模範ともなるものです。虐待防止への積極的な取り組み姿勢は他の事業の取り組みにも波及し、事業全体のサービス向上につながっています。但し、職務分掌には虐待防止に関する事の担当者を明記し、責任の所在を明らかにしておく事が必要です。

・働きやすい職場環境

会議は作業別の部屋ごとに行われ、その後全員で行う職員会議へと移行しています。少人数の会議では役職、経験に関わらず忌憚なく発言ができ、ボトムアップにつながり、その結果職員にとって働きやすい職場環境となっています。良好な職場環境は与えられるものではなく、自らの手で作り上げていこうという気概が感じられます。全役職員に配布される各種規定・マニュアルを綴った黄色ファイルは、職務を遂行する上で重要な役割を果たしています。

・開所日の設定

休日に事業所を開所する日を設け、様々な活動やイベントを行っています。季節の行事やレクリエーションを行う開所日は、利用者にとって欠かせない一日となっています。事業所としては人員配置に苦心しながらも、利用者、家族、地域の便益を図り、継続されています。その地道な活動は、地域への障害者理解に大きく貢献しています。ドリームだよりからは、利用者のとても楽しそうな様子があふれています。

・充実した個別支援計画の策定及び実施

個別支援計画は利用者一人ひとりの特性をしっかりと把握して立案され、実行されています。作業以外にも、余暇の過ごし方は手話やレクリエーションを行うなど工夫されており、利用者にとって「ドリーム」は心地よい居場所となっています。アンケートには、子供が毎日元気に通っていることを喜んでいる保護者の意見がありました。

○ 改善を求められる点

・第2期中期経営計画の一部前倒しによる実施

第1期中期経営計画の年度評価では感染症対策、防災・防犯対策の評価は3年連続B評価となっています。現在、我が国のコロナの状況は一進一退が続いており、自然災害はひとたび起これば甚大な被害をもたらします。また原発事故の脅威もあり、計画の実行は急を要します。人材確保・育成についてもB評価があり、第2期中期経営計画では、喫緊の課題に対する計画を前倒しで行うことが望まれます。

・正確な自己評価の実施

自己評価は事業所独自の方法で行わず、県が定める「自己評価実施ガイドライン」に基づき行うことが求められます。この方法では職員一人ひとりが事業所の活動を自分の事として捉え、サービスの質を確保し、向上させていく仕組みになっています。第1期中期経営計画を振り返っての課題である「中期経営計画」を全職員に浸透させるための取り組みにもつながり、事業所の目指すサービス水準の向上に有効な方法と言えます。

・利用者家族・地域住民・付近の事業所との関係性の強化

ドリームの家族会の活動は低調ですが、利用者家族との信頼を深めコミュニケーションを図るためには家族会の活動が不可欠です。アンケートからは、利用の根幹となる理念の理解が不十分な回答が見受けられます。活動を通じて理解を求めることが必要です。また防犯活動や美化運動のほか地域を活性化させるためには、地域の住民、事業所との連携が必要です。ドリームがイニシアティブを取り、先頭に立ってアクションを起こすことも大切です。

・営業努力の更なる積み上げ

SNSやメディアを活用するなど営業努力が為されていることは認められますが、残念ながら売上アップの成果に結びついているとは言い難いです。特に食堂、売店で働く人にとって来店客の動向はモチベーションを維持するバロメーターになります。高島市民病院付近には競合する飲食店は無く、コンビニも一軒しかありません。駅前の病院内という好立地であることを考えると、現行の来店客数では少ないと思われます。集客に向け更なる営業努力が望まれます。

・事故の低減

令和2年度事業報告書によると、「ドリーム・たんだん」では13件の事故が発生し、そのうち10件がレベル3となっています。事故を減らそうという意識は大切に、特別な要因が有る事を理由にしてしまうのは少し軽率です。今一度ハインリッヒの法則に当てはめ、事故の低減に取り組まれることを望みます。事故の低減に取り組む姿勢は、何事に対しても緊張感を持つことにもつながります。事業所独自の要因には個別の対応を強化して臨む必要があります。

※利用者アンケートに関する補足

今回の利用者アンケートの結果に対する評価機関としてのコメント

アンケート集計結果をまとめた「アンケート分布レーダー（円グラフ）」において、特徴的な数値の凹凸が顕著に現れています。この現象については、現在の新型コロナウイルス感染防止のため、長期の施設内での面会禁止やイベント中止期間があり、ご家族も日中の利用者の様子すら確認出来ない期間が続きました。この結果として、通所中のご本人の状態や施設の様子が分からない事となり、ご家族もアンケートに「いいえ」や「無回答」と答えざるを得ない状況になったと推測できます。従って、今回の「ドリーム・だんだん」、「ドリーム・あんです」利用者アンケートの特徴的な円グラフは、実際のドリームの適切な評価を現したものでないと考えられます。

4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回、当法人（当事業所）で初めて滋賀県健康福祉サービス第三者評価事業を受診することになりました。受診にあたり、評価機関である滋賀県社会福祉士会の皆様には、長期間にわたり当事業所の取り組みや活動についてしっかりと評価していただきました。また、利用者・ご家族の皆様にもアンケート等でご協力いただき、ありがとうございました。

今回の評価結果を受け、良い点は継続しつつ、改善点においては真摯に受け止め、当法人の第2期中期経営計画の経営ビジョン「選ばれる法人・選ばれる事業所」に向け、取り組んでいきたいと思えます。特に「虐待防止」「事故の低減」に重きをおき、利用者・ご家族の皆様が安心して利用できる事業所・信頼していただける事業所となるよう、職員が一丸となって意識を高め合い、さらなるサービスの質の向上を目指したいと思えます。

社会福祉法人虹の会 指定生活介護事業ドリーム・だんだん 第三者評価結果

1 人権への配慮

「個人が尊厳をもってその人らしい自立した生活が送れるよう支援する」という理念に基づき、①事業所の理念や基本方針が明示され職員に認識されているか、②利用者の人権が擁護され、主体的な利用が可能となっているか、③人権侵害を決して起こさないための体制ができているか、④プライバシーが保護されているかといったことをここでは評価します。また、日々の営みや活動においては、利用者の意向を尊重し、見守りと支援の姿勢を持って生活範囲が広がるように絶えず努力し、事業所で提供するサービスが利用者のニーズに応えるものとなっていなければならないというサービス提供者の姿勢が明確に示される必要があります。さらに苦情解決や必要な改善を行う体制が確立されているかという点も重要な評価対象となります。

中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点	
(1) 人権の尊重	① サービス提供の理念や基本方針が明示され、それらが事業計画等に具体化されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 理念や基本方針は、明文化され、公表されている
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 理念や基本方針は、法人役員と全ての職員に配布されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 理念や基本方針は、利用者主体の考え方に基づいている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 理念や基本方針は、事業計画や職員の倫理綱領等に反映され、かつ具体化されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 理念や基本方針は、必要に応じて見直されている。
	② 職員の接し方は、利用者一人ひとりの尊厳を守っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 接し方(年齢や状況に応じた呼称・言葉づかいを含む)については、指針又はマニュアルが整備されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 接し方を点検・改善するための検討会議や研修が設けられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 禁句を含む厳守事項については、職員に対して明確に示されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 入浴や排泄等の介助は、同性介助を原則とし、介助者や介助方法については利用者の意向を尊重して決めている。
	③ 市民として基本的な権利行使への配慮と支援がなされていますか。	<input type="checkbox"/>	1. 選挙権行使については、マニュアルが整備され、利用者の意思に基づく支援が行われている。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	2. 郵便局、銀行、権利擁護機関、ボランティア団体等、地域の社会資源を利用したい場合の支援体制は利用者に明確に示されている。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	3. 電話その他の通信機器が利用し易いように設置されている。【非該当】
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 電話その他の通信機器の個人所有ができる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 手紙や電話などの取り次ぎは速やかに行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 信仰する自由・しない自由がある。
<input checked="" type="checkbox"/>		7. 交際したり・結婚する自由がある。	

		16項目中 13項目 3項目は非該当	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	<p>法人の基本理念「共に生きる」に基づき、「わかる・できる活動」を通して生きがいや働く喜びを実感できる事業所としてだんだんの活動理念をパンフレット等に掲載しています。また、法人の経営計画や運営規程など、職員が利用者への支援や事業所運営において身につけておく内容について冊子（黄色ファイル）にまとめ、全職員に配布しています。</p> <p>③の1・2・3については通所事業所のため非該当とした。</p>		
(2) プライバシーの保護	① プライバシーに配慮した事業所運営を行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. プライバシーを保護するための留意事項が、それぞれのサービスのマニュアルの中に示されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 個人情報の取り扱いや守秘義務(安易に他の利用者のことを話してはならないことも含む)についての規定がある。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. ボランティア・実習生・見学者等の受け入れに際しては、プライバシーの保護について方針を示し、これは確実に守られている。	
		<input type="checkbox"/>	4. 共同利用方式の電話等では、プライバシーを守るための配慮がなされている。 【非該当】	
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 手紙や電話等については、通信の秘密が守られている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. プライバシーを保護するため、建物・設備その他の環境について、必要な改善は速やかになされている。	
		6項目中 5項目 1項目は非該当	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	<p>個人情報保護やプライバシー保護のマニュアルが作成され、プライバシー等の配慮に対する職員の意識も高い状態にある。また、事業所の環境や設備においてもプライバシー保護への配慮がなされている。</p> <p>①の4については共同利用の電話は無く非該当とした。</p>		
(3) 人権の擁護	① 体罰・虐待等(拘束、暴言、暴力、無視、放置等)の人権侵害の防止策、及び万一に備えた対応方法が定められていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 体罰・虐待等については、具体的な例を示した上で禁止している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 体罰・虐待については、就業規則・職務規程及びマニュアル等に明文化している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 体罰・虐待については、日頃からミーティングや会議等で取り上げ、常に確認している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 利用者と接する場面で体罰・虐待等が起きないように、接し方等の研修を行っている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 万一、体罰・虐待等が行われた場合の対応について規定が設けられている。	
	② 事業所利用は、相談や	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 苦情の申し立ては、利用者のみならず、家族や利用者が信頼している第三者からもできる体制になっている。	

	苦情申し立てができる体制になっていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 相談・苦情申し立てについては、担当者が決まっており、そのことが利用者や家族等に文書をもって知らされている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 相談・苦情に基づいて改善を求められた事項については、申立て人に説明することが義務づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 苦情の申し立てについては、職員のほかに、第三者も入れて解決する仕組みを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 相談・苦情が事業所単独で解決困難な場合、外部の権利擁護機関や相談機関に協力を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 利用者や家族等に対して、外部の権利擁護機関や市町村の相談窓口の存在と役割を情報提供している。
11項目中 11項目		自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	法人内で虐待予防に関するマニュアル（虐待発生時対応マニュアル・虐待対応に関するチェックリスト集）を策定し、担当者を決め定期的な研修を行っており、利用者の人権や尊厳を守ろうとする意識は高い。また、職員がそれらを徹底できるよう冊子を配布する等の工夫もしている。苦情についても第三者委員を設置し、写真入りで事業所内に第三者の紹介をしていることから、事業所として苦情対応への意識も高いと考える。	
(4)利用者本位・自立支援	①利用者の主体的な意見を尊重していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 利用者の意見の聞き取りをおこなっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 利用者からの提案、申し入れのシステムがある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 利用者に変更事項に関して意見を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 定期的なアンケートを採り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 本人の意思決定を尊重している。
	②利用者の主体的な活動を支援していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 行事や旅行などのプランを利用者と一緒に企画する。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. ピアカウンセリングやワークショップを利用している。
		<input type="checkbox"/>	3. 利用者自治会等の運営に対して、見守りと支援をおこなっている。【非該当】
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 障害当事者活動に積極的支援をおこなっている。
	③利用者の主体的な社会参加を支援していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 地域資源の活用に向けて情報提供をおこなっている
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 地域社会との積極的な交流を支援している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 個人の意志に基づく社会参加をおこなっている。
		<input type="checkbox"/>	4. 移動や外出支援のシステムを持っている。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	5. 外泊支援のシステムを持っている。【非該当】
	④わかりやすく情報を提供していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 情報提供については、わかりやすい工夫がされている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 理解度にあわせた説明やパンフレットが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. コミュニケーションの取り方を工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. IT等の機器を活用している。
	⑤利用者の日常生活上	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 利用者の日常生活上の自立行為について、見守りの姿勢を保ち、必要な時には迅速に支援するという方針を会議等で確認している。

	の自立行為に対する見守りと支援の体制は十分ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 日常生活上の自立行為への介助に関する判断については、あらかじめ利用者(及び必要に応じて家族等)と十分な話し合いが行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 自立行為による生活と活動の範囲が広がるように、職員の対応や事業所の整備は常に検討されている。
	21項目中 18項目 3項目は非該当	自己評価 A	
コメント	<p>利用者が自立した生活が送れるように、定期的に面談の機会を持つ等の工夫をし、事業所内での活動方針についても意見を求めている。また、地域等との交流ができるようイベント参加(おこしやすドリーム等)の機会を持てるよう支援している。</p> <p>②の3、③の4・5については通所事業所のため非該当とした。</p>		

2 利用者に応じた個別支援プログラム

事業所の利用を希望する人達の個別ニーズは、自立生活や職業的自立を目指すとか、事業所内で安定した生活を實現したい等というように、多種・多様です。事業所の側はこうした利用者の個別のニーズに応えられるかどうか、事業所種別や事業所機能を含めて検討し、自らの事業所を利用に供することができるかどうか判断しなければなりません。また、事業所サービスの全てにおいて、利用者の生活の質(QOL)を重視し、さらには自立を目指すエンパワメントの視点も忘れてはなりません。ここでは、これら2つの視点を基礎として、障害の内容や程度に拘わらず、利用者一人ひとりに個別支援が行われているか否かを評価します。まず、事業所利用の希望が示されると相談面接が行われます。そこで利用者の要望が明らかにされ、事業所側は、自らの基本方針やサービスの内容を説明します。利用が決定したら、事業所は、担当職員あるいは担当チームを決め、利用者や必要に応じて家族等とも相談しながら、個別支援計画を策定します。事業所利用の開始とともに、個別計画に基づくサービスが提供されますが、そのサービスは利用者の要望を満たすものになっているか否か絶えずチェックされる必要があり、その結果、個別計画は見直しされることもあります。ここでは、こうした一連のサービスの提供過程に関する事項を評価します。

中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点		
(1) 事業所利用の相談と選択	① 利用者や家族等には	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 相談面接では、事業所の基本方針・利用条件・サービス内容等について、資料や文書に基づいて説明している。	
	事業所サービスの内容を十分理解した上で、事業所利用を選択するように支援していますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 事業所を案内するだけでなく、体験する機会(注:事業所として独自に工夫しているサービス)を設けている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 相談面接で明らかとなった、利用者の要望事項等を記録するとともに、記録した事項は、利用者(及び必要に応じて家族等)の確認を得ている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 他の事業所等の利用が望ましいと考えられる場合には、利用者(及び必要に応じて家族等)の了解を得て、連絡・依頼・紹介状の作成等を行い、必要な場合には同行して引き継ぐようにしている。	
	4項目中 4項目	自己評価 A		第三者評価 A

	コメント	事業所利用前の説明や相談はもちろんのこと、事業所を利用する前に実習をおこない、個々の利用者が事業所を利用しやすいように工夫している。			
(2) 個別支援計画の策定	① 個別支援計画の策定にあたっては、利用者の状況を十分に把握していますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 利用者(及び必要に応じて家族等)の要望を所定の様式で記録している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 利用者自身の身体的・心理的・社会的状況を把握し、その評価(アセスメント)内容を所定の様式で記録している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 事故や病気を防止するために利用者の行動の特徴や健康上の留意事項を確実に把握している。		
	② 個別支援計画の策定や見直しのために会議等を開催していますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 個別支援計画策定のために、会議等を開催している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 個別支援計画の見直しを検討するための会議が定期的に行われている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 緊急に計画の見直しが必要な場合は随時会議・検討会を行っている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 会議の内容は、所定の様式により記録・保存されている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 会議には、関係職員のほか、利用者(及び必要に応じて家族等)も参加することができ、意見を反映している。		
	③ 個別支援計画の内容は具体的で、同時に利用者(及び必要に応じて家族等)との合意が得られていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 所定の様式により、個別支援計画は書面で示され、支援の目標・方法・期間等が具体的に記載されている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 利用者(及び必要に応じて家族等)の参加・不参加に拘わらず、個別支援計画の決定は利用者(及び必要に応じて家族等)の同意のもとに行われている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		3. 個別支援計画は、利用者が生活する地域の福祉サービスや社会資源を活用するような内容になっている。			
11項目中 11項目		自己評価	A		
第三者評価		A			
コメント	マニュアルや支援手順書等を整備し、利用者個々の状態を踏まえた支援計画書を策定している。支援計画には利用者の意向はもちろんのこと、支援する家族や職員の意見を踏まえ策定している。また、支援計画策定に際し、個々の利用者や支援者が計画を共有できるように工夫をしている。				
(3) 個別支援計画の実施	① 提供されているサービスは、個別支援計画に基づいて行われていますか	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 支援計画に基づくサービスの目標や方法を利用者(及び必要に応じて家族等)に対して、具体的に説明している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 個別支援計画に基づき提供される各種サービスは、マニュアル化されている手順に従って提供されている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 提供されたサービスは、その内容、実施日時、回数、結果等が確実に記録されている。		

	② サービスの適否を確かめ、必要に応じて改善を図っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 所定の手順に従ってサービスの適否を日常的にチェックし、利用者の満足が得られているか否かを確かめている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. サービスが不適切であったり、利用者の要望にできていない場合には、速やかに見直しが行われ、改善が図られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 改善しても十分な結果が得られない場合、新たなサービスの開発を試みるとか、他の事業所等を利用することなども検討することになっている。
	6項目中 6項目		自己評価 A
	コメント	策定した支援計画は利用者及び家族に説明し同意を得たうえで実施している。支援計画の実施内容については、日々の個別支援記録に残している。また、定期的なモニタリング会議を行い支援計画を定期的に見直している。更に、支援計画については定期以外に必要時に見直しをおこない、柔軟に利用者の支援がおこなえるよう工夫している。	
(4) 地域生活への移行	① 地域生活を身近なものに感じられるよう、いろいろな機会や情報を提供していますか	<input checked="" type="checkbox"/>	1. グループホーム等の見学や体験的利用ができるように、情報や資料を用意している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 地域生活に関する利用者の相談に応じたり、利用者自身の学習を支援している。
	② 必要に応じて、地域生活への個別移行計画が策定されていますか。 (注：家族等のもとから通所していた利用者が単身生活等を希望する場合を含む)	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 地域生活に関する利用者の意向を、折りに触れて確かめるように努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 地域生活への移行計画の策定に際しては、地域の関係機関からも協力を得ている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 策定された個別移行計画は、利用者の合意に基づいている。
	③ 個別移行計画の内容は、無理なく地域生活に適應できるものですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 実際に移行する場合には、そのための支援プログラムが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 地域生活への移行支援では、できる限り利用者が主体的に生活設計するよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 一定の期間は、試験的に地域生活を経験することのできるプログラムがある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 近隣の住民には、必要に応じて、利用者に対する理解と協力を求める機会を設けている。

		9項目中 9項目	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	利用者が地域で生活が続けられるよう定期的に意向を聞きとり支援をおこなっている。また、地域での生活の継続が図れるよう、地域生活への移行や課題についても相談支援専門員との連携に努めている。		
(5) 退所後の支援	① 退所後のアフターケアを実施していますか。	<input type="checkbox"/>	1. 利用者の了解を得て、退所後も定期的に連絡し合う体制を設けている。 【非該当】	
		<input type="checkbox"/>	2. 退所後の、緊急事態等の場合に備え、相談窓口(担当者)を置いている。 【非該当】	
		<input type="checkbox"/>	3. 退所者を支える組織(例えば、退所者の会や家族会等)を育成し、事業所もこれに協力している。【非該当】	
		3項目中 0項目 3項目とも非該当	自己評価 A	第三者評価 非該当項目
(6) エンパワメントの視点	① 利用者のエンパワメントの理念に基づくプログラムがありますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 社会生活力を高めるために、障害の理解や調理・洗濯・買い物・交通機関利用等についての学習・訓練プログラムが用意されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 事業所外の社会資源について、十分な情報が提供され、そのための学習や体験の機会が設けられている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 必要に応じて、自己表現の技能や話し方について支援している。	
		<input type="checkbox"/>	4. 利用者自身が人権意識を高められるように、情報や資料の提供を行っている。	
	4項目中 3項目	自己評価 A	第三者評価 A	
	コメント	事業所利用時に利用者が自分でできることをしてもらえよう作業・活動内容を工夫している。また、利用者の力が引き出せるよう、職員会議等で個々の利用者の支援方法を考え、その機会を提供するよう努めている。		
(7) 家族との連携	① 家族には日常的に情報が提供され、必要な場合はいつでも連絡できますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 面接・訪問・連絡ノート・事業所だより等を介して、家族には組織的に情報が伝えられ、また家族からの情報も得られるようになっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 家族が希望する場合は、生活や活動の様子を随時見ることが出来る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 家族向けの広報紙発行や、家族向けの講演会や学習会等を実施している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 事業所利用とは直接関係ない事柄でも、家族からの相談には幅広く応じている。	
	② 帰宅中の利用者と家族のためにも支援していますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 休日や帰宅中の過ごし方については必要に応じて利用者及び家族等と話し合いながら主体的な生活が営めるように支援している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 自宅での生活に際しては、地域の社会資源を有効に利用するように、あらかじめ必要な情報を収集し、提供している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 帰宅中の生活では、利用者の生活の質(QOL)をより高められるよう利用者や家族と協議して具体的なプログラムを用意している。	
	7項目中 7項目	自己評価 A	第三者評価 A	

	コメント	日々、連絡帳や電話連絡等で家族と調整を図っている。また、支援方法を定期的に見直す際に家族の意見を確認するようにしている。事業所運営日以外に、施設の開所日を設け家族の負担軽減にも努めている。なお、在宅支援の調整は相談支援専門員になるが、相談支援専門員が家族と連携できるよう、相談支援専門員と事業所での連携にも努めている。		
3 就労支援事業所の固有のサービス				
就労支援事業所には、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練や生産活動その他の活動の機会の提供など、他の事業所にはない固有のサービスが必要です。さらに障害種別を超えたサービスが要求されています。ここではそのような観点から、機能を評価します。				
	中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点	
(1) 働く場としての作業内容	①障害程度、特性にあわせた作業内容を準備していますか?	<input type="checkbox"/>	1. サービス提供にあたって、多様な作業内容を用意している。	
		<input type="checkbox"/>	2. 利用者の作業内容について選択ができるよう配慮している。	
		<input type="checkbox"/>	3. 作業工程の標準化をしている。作業の基本動作のマニュアルがある。	
		<input type="checkbox"/>	4. 作業の月別・年別作業計画を利用者とともに作成している。	
		<input type="checkbox"/>	5. 計画に沿った適切な仕事量を確保している。	
		<input type="checkbox"/>	6. 作業に対する事業所(施設)と利用者の個別・全体的話し合いの場を定期的持っている。	
		<input type="checkbox"/>	7. 利用者の作業能力を評価するマニュアルがある。	
		<input type="checkbox"/>	8. 作業の月別・年別業務実績を障害程度、特性に配慮しながら、利用者に報告している。	
		<input type="checkbox"/>	9. 障害程度、特性に配慮し、個別の休憩を保障している。	
	9項目中 0項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
(2) 働くことへの報酬(工賃・賃金)	①工賃規程はありますか?	<input type="checkbox"/>	1. 工賃規程を整備している。	
		<input type="checkbox"/>	2. 工賃規程は事業所(施設)と利用者の合意により設定している。	
		<input type="checkbox"/>	3. 工賃支給は工賃規程により適正に行われている。	
		<input type="checkbox"/>	4. 工賃規程の見直し等の協議は定期的に行われている。	
		<input type="checkbox"/>	5. 事業所(施設)独自に最低工賃を設けている。	
		<input type="checkbox"/>	6. 工賃の目標値を設定している。	
	②利用者に工賃に対する説明をしていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 利用者に個別に工賃に関する説明をしている。	
		<input type="checkbox"/>	2. 工賃に対する苦情・要望等の受付担当者を置き、その機会を個別に設けている。	
		<input type="checkbox"/>	3. 苦情や要望が引き出せるような学習の場を障害程度、特性に応じて定期的に開いている。	
9項目中 0項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当	

(3) 製品管理/販売について	①製品管理/販売は適正に行われていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 製品管理は適正に行われている。	
		<input type="checkbox"/>	2. 価格は、きちんとした原価計算のもと、適正に定めている。	
		<input type="checkbox"/>	3. 自主製品について、固有の販売ルートや販売店(委託販売を含む)がある。	
		<input type="checkbox"/>	4. 受託作業について、適正に業者との契約を交わしている。	
	4項目中 0項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
(4) 働く場としての環境づくり	①働きやすい作業環境を作ること に配慮していますか?	<input type="checkbox"/>	1. 作業空間に作業しやすいスペースを確保している。車椅子利用者や自閉性障害等のある人にも作業しやすい環境を整備している。	
		<input type="checkbox"/>	2. 作業を行ううえでの室内の採光(照明器具を含む)は適切に整備している。	
		<input type="checkbox"/>	3. 室内の色彩・音響等は、作業を快適に進められるよう配慮している。	
		<input type="checkbox"/>	4. 室内の騒音対策等(遮音)は、作業を円滑に進められるよう配慮している。	
		<input type="checkbox"/>	5. 室内の換気および温度・湿度等は快適に作業ができるよう配慮している。	
	②バリアフリーへの対応はしていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 車椅子等の利用者が移動しやすいよう床面段差をなくしている。	
		<input type="checkbox"/>	2. 移動空間やトイレ等に手すりを設置している。	
		<input type="checkbox"/>	3. 視覚障害者等利用者がわかりやすいよう、表示物、案内板(点字、音声案内、ピクト表示等)に配慮している。	
		<input type="checkbox"/>	4. 2階建て以上の場合、エレベータを設置している。	
	③休憩・交流スペースは快適に整備されていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 休憩・交流スペースは疲れを癒せるよう快適な空間であるよう配慮している。	
		<input type="checkbox"/>	2. 喫煙場所が別に設けられている。	
	11項目中 0項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
	(5) 働く場としての条件づくり	①個々の障害程度に配慮した作業活動条件を整備していますか?	<input type="checkbox"/>	1. 作業台・机・椅子等は障害部分を考慮した条件になっている。
<input type="checkbox"/>			2. 作業内容により利用者に適した治具・工具を活用している。	
<input type="checkbox"/>			3. 作業機械等の整備を行い安全性は確保している。	
②作業内容に適した服装をするよう配慮していますか?		<input type="checkbox"/>	1. 作業内容に適した服装をするよう配慮している。	
		<input type="checkbox"/>	2. 作業服は、事業所として貸与・支給している。	
③就業の規		<input type="checkbox"/>	1. 利用者向けの就業規則を整備している。	

	則等は整備していますか?	<input type="checkbox"/>	2. 年次有給休暇や特別休暇等、各種休暇制度が就業の規則にきちんと整備している。	
		<input type="checkbox"/>	3. 利用者の障害程度、特性に応じた作業時間の設定になっている。	
		<input type="checkbox"/>	4. 作業上の災害に対する災害補償に関する規程を整備している。	
	④労働安全衛生の視点に立った配慮をしていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 利用者に対する労働安全衛生の視点に立った配慮をしている。	
		<input type="checkbox"/>	2. 利用者に対する安全教育・指導をしている。	
		<input type="checkbox"/>	3. 労働安全衛生を担当する担当者を置いている。	
		<input type="checkbox"/>	4. 労働安全衛生に関するマニュアルを整備している。	
	13項目中 0項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
	(6)働く場としての職員体制	①職員の学習・交流の場を設けていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 外部の作業に関する研修の機会を積極的に設けている。
			<input type="checkbox"/>	2. 異業種者との交流を積極的に行っている。
<input type="checkbox"/>			3. 職種・商品開発研究を積極的に行っている。	
②作業開拓・営業の専任(担当)者がいますか?		<input type="checkbox"/>	1. 作業開拓・営業の専任(担当)者がいる。	
		<input type="checkbox"/>	2. 積極的に作業開拓・営業活動をしている。	
5項目中 0項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当	
(7)一般就労に向けて	①一般就労に向けた個別の計画を作っていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 一般就労に向けての個別支援マニュアルがある。	
		<input type="checkbox"/>	2. 一般就労に向けて利用者本人の意欲を引き出す努力をしている。	
		<input type="checkbox"/>	3. 一般就労に向けて利用者に情報提供をしている。	
		<input type="checkbox"/>	4. 一般就労に向けて、他機関との連携を保っている。	
	②一般就労に向けての職場実習は行っていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 一般就労に向けての職場実習を適時、計画・実施している。	
		<input type="checkbox"/>	2. 職場実習に向けての体制や諸規定が整備されている。	
	③一般就労後のフォローアップ体制は出来ていますか?	<input type="checkbox"/>	1. 一般就労した後のフォローアップ体制が出来ている。	
		<input type="checkbox"/>	2. 離職した利用者が再入所できるように受け入れ体制を整えている。	
	8項目中 0項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当

(8) 自己 実現の 場とし て	①障害程度、 特性にあわ せた支援内 容を準備し ていますか？	<input type="checkbox"/>	1. サービスプログラムは、専門家の意見もとりにいれるなどして、集団で討議し作成している。
		<input type="checkbox"/>	2. 必要な人には、体育・音楽や芸術などの活動を取り入れている。
		<input type="checkbox"/>	3. 障害に適した環境づくりに心がけている。
		<input type="checkbox"/>	4. 利用者の自己実現についての職員の年間研修計画が作成されている。
	4 項目中 0 項目 全項目非該当		自己評価 全項目非該当

4 日常生活支援サービス

利用者がその人らしい快適な生活を送るためには、利用者自身の自己決定を尊重するサービスの基本理念が必要になります。また、サービスの提供に際しては、支援の方法・環境の整備・介護技術等の質を高める努力を重ねながら、一方では会議や研修を通じて職員の共通認識を図る必要があります。一人ひとりの利用者の支援のためには、利用者（および必要に応じて家族等）の意向を尊重しながら、個別支援計画を策定し、それに基づくサービスを提供しなければなりません。その場合、意思伝達に制約のある人については、その人固有の伝達手段を探って、できる限り利用者の要望や意見を理解しようと努力することが肝要です。個別支援計画の策定に当たっては、「利用者に応じた個別プログラム」で示されるプロセスに沿って、自己決定に必要な情報を提供します。そして、実施しているサービスの内容については、定期的にチェックしながら、計画の改善を図って行くことが重要です。ここではこのようなことを評価します。

中項目	小項目（質問項目）	着 眼 点	
(1) 食事	① 個別支援計画に基づいた食事サービスが用意されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 食事の介助等、支援方法に関してマニュアルが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 利用者の体調や身体状況により、必要に応じて個別の食事を用意している。
(1) 食事	② 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 定期的に嗜好調査を行い、その結果を献立に反映している。
		<input type="checkbox"/>	2. 食事サービスの検討会議等には利用者も参加している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 適温の食事を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 献立・食材に季節感があり、盛り付けや食器にも工夫している。
		<input type="checkbox"/>	5. 食堂には複数の調味料・香辛料が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 献立及び食材について、その情報は予め利用者に提供されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	7. 食事介助については、利用者の様子を良く見ながら介助や支援を行っている。

	③喫食環境 (食事時間を 含む)に配慮 しています か。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 食堂の設備や雰囲気について定期的に検討会議を開き、必要に応じて改善を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 食事は、幅のある時間帯の中で喫食することができる。
	11項目中 9項目	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	食事の支援に関するマニュアルが作成され定期的に食事に関するアンケートをおこなっている。また、毎月の献立を事業所内に掲示し、定期のお便りにも掲載することで食事に関する情報提供をしている。そのことに加え、個々の利用者に合わせた食事の工夫をおこない個別支援記録等に残している。食事の時間についても、食堂が開いている時間内であれば自由に選んで食事ができるように工夫している。	
(2)入浴	①入浴は個人的事情に配慮していますか。	<input type="checkbox"/>	1. 安全やプライバシーの保護を含めて、入浴介助や支援・助言方法についてはマニュアルが用意されている。
		<input type="checkbox"/>	2. 一人ひとりの健康状態や留意事項については、個別チェックリスト等を利用している。
		<input type="checkbox"/>	3. 入浴の介助や支援・助言業務は、所定の様式により記録されている。
	②入浴は、利用者の希望に沿って行われていますか。	<input type="checkbox"/>	1. 設定された時間のほかに、失禁や汗をかいた場合等必要に応じて入浴が可能である。
		<input type="checkbox"/>	2. 入浴の時間帯や週間回数については利用者との話し合いで決めている。
	③浴室・脱衣場等の環境は適切ですか。	<input type="checkbox"/>	1. 浴室・脱衣場の設備や入浴器具の設置等については、検討会議をもっている。
		<input type="checkbox"/>	2. 脱衣場の冷暖房設備は、気候や利用者の身体的状態に応じて調整できる。
<input type="checkbox"/>		3. 浴室や脱衣場は、プライバシーを保護する構造・設備になっている。	
8項目中 0項目 全項目非該当	自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当	
(3)排泄	①排泄介助は快適に行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 排泄介助のマニュアル(安全、プライバシー、便意・尿意・失禁への対応を含む)が用意されている。
		<input type="checkbox"/>	2. 排泄用具(おむつ、移動式便器、集尿器、採尿器、ストマ用具等)の使用方法について、衛生や防臭を考慮したマニュアルが用意されている。【非該当】
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 排泄介助に際して、利用者の健康状態や注意事項については、個別チェックリスト等を活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 排泄介助の結果は所定の様式により記録されている。
	②トイレは清潔で快適ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 身体状況に応じた設備や補助具の配備を含めて、トイレ環境の点検・改善のための検討を定期的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. プライバシーに配慮したトイレの構造・設備になっている。

		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 換気や適切な薬品使用等、防臭対策がなされている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 清掃は毎日行われ、汚れた場合は直ちに対応している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 採光・照明等は適切である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 冷暖房設備がある。	
	10項目中 9項目 1項目は非該当	自己評価 A	第三者評価 A	
	コメント	<p>排泄に関するマニュアルが作成されており、また、支援内容も記録に残すようにしている。トイレは広く清潔であることに加え、手すりの設置等、個々の利用者の身体状況に合わせた環境を整備している。</p> <p>①の2については対象者がいないため非該当とした。</p>		
(4) 衣服	① 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援していますか。	<input type="checkbox"/>	1. 衣類は利用者の意思で選択している。【非該当】	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 衣類の選択について、必要があれば相談に応じている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 衣類の購入には、必要があれば、職員が相談、情報提供、買い物支援等に応じている。	
	② 衣類の汚れや破損に気づいた時等の対応は適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 汚れや破損が生じた場合には、速やかに対処するための業務手順が用意されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 利用者が着替えを希望した場合、特殊な場合(強いこだわり等)を除き、その意思を尊重している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 汚れや破損のために着替えをした場合は、それを記録することになっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 介助に頼らず、自ら着替えをしたいという希望のある利用者に対しては、意思を尊重して対応している。	
		7項目中 6項目 1項目は非該当	自己評価 A	第三者評価 A
		コメント	<p>衣類の選択は利用者が自宅でおこなうが、相談があれば対応をしている。また、利用時に衣類が汚れた場合は、施設から衣類を貸し出す等の対応もしている。具体的な支援の内容については都度個別支援記録に残している。</p> <p>①の1については通所事業所であり非該当とした。</p>	
	(5) 理容・美容	① 利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援していますか。	<input type="checkbox"/>	1. 髪型や化粧の仕方等は利用者の意思で決めている。
<input type="checkbox"/>			2. 職員は、必要があれば、整髪や化粧を手伝ったり、又は相談に応じたりしている。	
<input type="checkbox"/>			3. 理容・美容に関する資料や情報を用意している。	

	②理髪店や美容院の利用については配慮されていますか。	<input type="checkbox"/>	1. 地域の理髪店や美容院の利用について、必要に応じて職員が同行するなどの配慮を行っている。
		<input type="checkbox"/>	2. 利用する理髪店や美容院に対しては、必要に応じて、理解と協力を得られるように職員が連絡・調整を行っている。
	5項目中 0項目 全項目非該当	自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
(6)睡眠	①安眠できるように配慮していますか。	<input type="checkbox"/>	1. 寝室やベッド周辺の光や音について、利用者の希望や状況に応じた適切な配慮がなされている。
		<input type="checkbox"/>	2. 夜間就寝中の利用者に対するサービスについては、体位変換やおむつ交換、さらには睡眠リズムの乱れや不眠者への対応等を含むマニュアルが用意されている。
		<input type="checkbox"/>	3. 夜間に行われた個別支援は、所定の様式で記録されている。
		<input type="checkbox"/>	4. 寝具は、利用者の好みに基づいて用意され、又は私物使用も認められている。
		<input type="checkbox"/>	5. 不眠等により同室者に影響を及ぼす場合、一時的に他の部屋を使用することができる。
	5項目中 0項目 全項目非該当	自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
(7)健康管理	①日常の健康管理は適切ですか。	<input type="checkbox"/>	1. 利用者の健康管理マニュアルが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 医師又は看護婦による健康相談を受けることができる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 医師又は看護婦が、利用者(及び必要に応じて家族等)に対して健康面の説明を定期的に行っている。
		<input type="checkbox"/>	4. 利用者(及び必要に応じて家族等)の承諾を得て、インフルエンザ等の予防接種を行っている。【非該当】
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 健康の維持・増進のため、日常生活の中に取り入れるプログラムが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 歯科医師又は歯科衛生士により、歯磨き、歯磨き介助、歯肉マッサージ等の方法やその他の口腔衛生について、定期的に指導を受けている。
	②必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられますか。	<input type="checkbox"/>	1. 健康面に変調があった場合の対応の手順は、マニュアルとして用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 地域内に協力的な医療機関(診療所又は病院、アクセスはおおむね20分以内)を確保している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 確保している医療機関では、入院治療が必要な場合の受け入れがスムーズである。
	③内服薬・外用薬等の扱	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 利用者(及び必要に応じて家族等)並びに担当職員は、薬の目的・性質・効果・副作用・注意事項等について、適切な情報を得ている。

	いは確実に 行われてい ますか。	<input type="checkbox"/>	2. 一人ひとりの利用者に使用される薬物の管理(保管から服用・使用確認に至るまで)については、マニュアルが用意されている。
		<input type="checkbox"/>	3. 薬物の取り違え・服用拒否や服用忘れ・重複服用等、薬物使用に誤りがあった場合の対応については、マニュアルが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 内服・外用薬の使用状況は、所定の様式に従って記録されている。
	13項目中 8項目 1項目は非該当	自己評価 A	第三者評価 B
	コメ ント	年1回の健康診断および年2回の内科検診等で利用者の健康を確認し、週3回の体操時間の提供等で健康の維持増進に努めている。また、個々の利用者のファイルに健康状態の把握ができるよう手順等が記載されており、健康管理が必要な利用者には看護師が定期的に声かけをしている。今後は、事業所全体の健康管理マニュアルや薬物管理マニュアルの作成に取り組みられることを期待します。 ①の4については通所事業所であり非該当とした。	
(8) 余 暇・レク リエー ション	①各個人の 状況や希望 に沿って、自 由に行える ようにして いますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 話し合いやアンケート等を通じて利用者の意向を把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 利用者には、余暇やレクリエーションに関する情報を提供している。
		<input type="checkbox"/>	3. 利用者自身が主体的に企画・立案するように、職員は側面的な支援をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 必要に応じて、外部から協力者(ボランティア)を受け入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 地域の社会資源を積極的に活用している。
	5項目中 4項目	自己評価 A	第三者評価 A
	コメ ント	利用者の意向を定期的に聞き取り、その結果を踏まえレクリエーション等の機会を職員が提供している。また、レクリエーションの内容等は、出来る限り利用者を選択してもらえるように工夫している。	
(9) 外出	①外出は利 用者の希望 に応じて行 われていま すか。	<input type="checkbox"/>	1. 利用者の代表や自治会等と話し合っ、外出についてのルールを設けている。
		<input type="checkbox"/>	2. 必要なときには、職員・ガイドヘルパー・地域のボランティア等、いずれかの 人からの介助や支援・助言を受けられる体制が整っている。
		<input type="checkbox"/>	3. 地域のガイドマップやイベント等の情報を普段から収集するよう努め、利用者 に提供している。
		<input type="checkbox"/>	4. 外出に伴う安全確保や不測の事態に備えて、利用者に必要な学習を行うととも に、連絡先を明示したカード等を携行させている。
	4項目中 0項目 全項目非該当	自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
(10) 外 泊	①外泊は利 用者の希望 に応じるよ う配慮され ていますか。	<input type="checkbox"/>	1. 利用者の代表や自治会等と話し合っ、利用者主体のルールを設けている。
		<input type="checkbox"/>	2. 事業所側の都合で決めるのではなく、利用者ならびに家族の立場に立って、担 当職員がその調整を行うようにしている。
		<input type="checkbox"/>	3. 盆や正月の外泊は、これを強制したり、利用者や家族の事情を考慮せずに要請 するようなことはしていない。

		3項目中 0項目 全項目非該当	自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当	
(11) 所持金・預かり金の管理等	①預かり金について、適切な管理体制が作られていますか。	<input type="checkbox"/>	1. 利用者の預かり金については、その取り扱い規約を定め、責任の所在を明確にしている。		
		<input type="checkbox"/>	2. 取り扱い規約とその運用方法は、利用者(及び必要に応じて家族等)に詳しく説明した上で了解を得るようにしている。		
		<input type="checkbox"/>	3. 担当者を複数配置して業務を分担し、相互チェックが図られる体制を取っている。		
		<input type="checkbox"/>	4. 帳簿類や預金通帳の出納状況を利用者(及び必要に応じて家族等)に対して定期的に報告している。		
		<input type="checkbox"/>	5. 帳簿類や預金通帳の開示を利用者(及び必要に応じて家族等)から求められた時は、速やかにこれに応じている。		
	②金銭等の自己管理ができるように配慮されていますか。	<input type="checkbox"/>	1. 自己管理ができる人には、金銭等を保管する場所と設備を提供している。		
		<input type="checkbox"/>	2. 自己管理に支援を必要とする人には、小遣い帳を活用するなどして、自己管理に向けた学習を支援している。		
		<input type="checkbox"/>	3. 金銭管理技能を含む経済的な対応能力を高めるための学習プログラムが用意されている。		
			8項目中 0項目 全項目非該当	自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当
	(12) 生活内容の自由な選択	①新聞・雑誌の購読やテレビ等の利用は自由にできますか。	<input type="checkbox"/>	1. 新聞・雑誌は個人で購入できる。	
<input type="checkbox"/>			2. テレビやラジオ等は個人で所有できるように便宜を図っている。		
<input type="checkbox"/>			3. 新聞・雑誌やテレビ等の共同利用の方法については、利用者間の話し合いで決められている。		
②嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、基本的に個人の自由が認められていますか。		<input type="checkbox"/>	1. 利用者の代表や自治会等と、話し合ってルールを設けている。		
		<input type="checkbox"/>	2. 具体的な場面では、自治会や利用者全員と協議して、場所・時間・方法(喫煙場所、飲酒場所・時間、一気呑みの禁止等)に様々な配慮を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	3. 酒やたばこの害については、利用者が正しい認識を持てるよう、利用者全員に情報提供を行った上で、飲酒・喫煙が認められている。		
		6項目中 0項目 全項目非該当	自己評価 全項目非該当	第三者評価 全項目非該当	
5 生活環境の整備					

<p>利用者へ快適な生活環境を用意することは、すべてのサービスの前提条件となります。生活環境を考える場合には、利用者の立場からの視点と事業所周辺の地域への影響という二つの視点が重要になります。ここでは、事業所がその生活環境について定期的な点検を行い、可能な限りの工夫や改善をしているか否か、ということの評価するものです。</p>			
中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点	
(1) 生活環境の整備	① 事業所の建物ならびに事業所周辺は、定期的に点検・整備されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 点検・整備のマニュアルが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 点検・整備の担当者ならびに責任者が明らかにされている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 点検・整備の結果は、文書処理されて施設の各部署に報告されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 点検・整備の結果に基づき、必要な整備が計画的に行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 点検・整備の結果とその対応策は、利用者に知らされている。
	② 一人になれる場所や部屋、又は少人数でくつろげる場所や部屋がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 利用者が一人になりたいときや感情の高ぶったとき等に利用できる自由な場所・設備が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 少人数でくつろげる場所(部屋やスペース等)や屋外設備等が用意されている。
		<input type="checkbox"/>	3. 居室の個室化や二人部屋化を実現している。また、生活ホーム・グループホームにおいては個室化を実現している。【非該当】
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 訪問者と面会できる部屋が用意されている。
	③ 心地よく生活できる環境への取り組みがなされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 利用者(及び必要に応じて家族等)との話し合いを持ち、その結果を生活環境の改善に反映させている。
		<input type="checkbox"/>	2. 身の回りの生活環境(事業所内の清掃や装飾、室内のベッドその他の家具や飾り付け、採光や冷暖房等)については利用者・職員ともに日常的な課題として意識しており、いろいろな指摘や提案を行う機会を設けている。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	3. 利用者の携行品や身近な私物については、利用者の気持ちを理解し、職員も大切にしている。【非該当】
	④ 事業所周辺の環境への配慮がなされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 汚水や生活廃水等の処理については、法令を満たす基準の設備が備えられ、マニュアルに従った手順が守られている。生活ホーム、グループホームにおいては、地域の所定の基準に従って、適切に行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 事業所の排水については、定期的に所定の検査が行われ、その結果は、職員、地域の人達等に報告されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. おむつや治療器材・器具等の汚物処理については、所定の手順が確実に守られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. ゴミ処理については、環境に悪影響を及ぼさないよう、責任者が所定の基準に従って管理している。
16項目中 13項目 3項目は非該当		自己評価 A	第三者評価 A

		コメ ント	<p>利用者が施設を利用しやすいよう居場所や個々人の支援等に対する工夫をしていることに加え、定期的に利用者や家族からの意見を踏まえた支援をおこなうよう努めている。また、施設環境等も点検マニュアルに従い定期的に確認している。</p> <p>②の3, ③の2・3については通所事業所であり非該当とした。</p>		
(2) 衛生面の配慮	① 事業所及び周辺の衛生は適切に維持されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 清掃及び衛生管理については、規程や実施マニュアルが用意されている。		
		<input type="checkbox"/>	2. 清掃及び衛生管理については、事業所内に委員会が設けられており、基本的な方針や具体的な問題に関して、提言を行っている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 清掃や衛生問題については、担当者と責任者が任命されており、責任者には、必要に応じ迅速な問題解決に当たることのできる権限が与えられている。		
	3 項目中 2 項目		自己評価 A		第三者評価 A
	コメ ント	給食等の設備を含め食品を扱っていることから1日2回水質検査をおこなう等、清掃や衛生管理に必要な以上の配慮をしている。なお、委員会はないが施設長が責任者になっている。			
6 地域との連携					
<p>通所・入所を問わず、事業所は地域の中の社会資源として存在します。当然、その利用者は、もともとそれぞれの地域に属する一員ですが、同時にその事業所が属する地域の一人として大切な存在になります。そうした事業所利用者が、その地域の人々と好ましい関係を作るとは、自立への大切なプロセスであり、同時に、それは事業所と地域の相互交流の架け橋になることを意味します。事業所は、地域住民から見れば、しばしば貴重な社会資源です。事業所の持っている機能は、単に利用者のものではなく、地域の人々にとっても活用できるものと考えられるからです。一方、事業所の側から見れば、地域との連携を深めることによって、そのサービス機能はさらに充実・向上するものです。ここでは、地域に開かれた事業所であるか否か、そして、その結果、利用者のニーズをより効果的に満たしているか否か、ということの評価します。</p>					
中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点			
(1) 地域との交流	① 地域への事業所に対する理解促進と地域への事業所開放を図っていますか。	<input type="checkbox"/>	1. 地域へ事業所を開放するための規定を設け、事業所開放を実施している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 地域の人達に事業所の開放や、備品の貸し出し等をしている。		
		<input type="checkbox"/>	3. 地域の人達に障害者や福祉を理解してもらうための講習会・研修会を開催している。		
		<input type="checkbox"/>	4. 介護技術講習等の地域住民の生活に役立つような、講習会等を開催している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 地域の人達のボランティアを積極的に歓迎している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 事業所の様々な行事への参加を地域の人達に呼びかけている。		
	② 利用者は地域の行事に参加できますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 地域の情報を収集し、これを利用者に提供している。		
<input checked="" type="checkbox"/>		2. 利用者の地域活動への参加を支援するという方針があり、職員や家族に文書により知らされている。			
<input checked="" type="checkbox"/>		3. 必要があれば、地域の行事参加に職員やボランティアの支援を求めることができる。			

	③他事業所を含む地域との交流を進めていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1.親善試合や見学・旅行といった、スポーツやレクリエーションを通じて、他の事業所との交流を行っている。
		<input type="checkbox"/>	2.利用者は、地域の人達と企画の段階から、様々な行事・スポーツ・レクリエーション等に参加している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	1.広報紙等の定期刊行物は、担当の職員によって計画的・継続的に発行されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2.広報紙は、地域の人達をはじめ、利用者、家族、ボランティア、関係諸機関等に定期的に配布されている。
	④地域に事業所の情報を伝えていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	3.事業所紹介のビデオやパンフレットを作成し、これを地域の住民や関係機関に提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4.地域の住民や関係機関を対象として、事業所で行われている作業や訓練等の活動について紹介する機会を持っている。
15項目中 11項目		自己評価 A	第三者評価 A
コメント	コロナの影響で休止している期間はあるものの、事業所でおこなうイベントに地域住民への参加を呼び掛けたり、地域のボランティアの受け入れを行っている。事業所として地域自治会にも加入をし、一斉清掃にも参加している。		
(2)地域生活支援サービスの実施	①事業所ないし法人は何らかの地域生活支援サービスを行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1.地域生活の一形態である福祉ホームやグループホームを設置運営している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2.地域生活を支援するホームヘルプ・サービス、デイサービス、ショートステイ等の在宅サービスを行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3.在宅障害者のための相談事業を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4.その他、自治体独自又は法人独自の地域生活支援事業を行っている。
	4項目中 4項目		自己評価 A
コメント	法人でグループホーム等の運営を7カ所している。また、ショートステイサービスも始め、居宅介護等の地域支援事業もおこなっている。		
(3)ボランティアの受け入れと育成	①ボランティアの受け入れや受け入れのマニュアルが用意されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	1.ボランティア育成を積極的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2.ボランティア受け入れは、所定の様式で記録されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3.受け入れと育成の担当者(ボランティアコーディネーター等)が決められており、責任の所在が明確にされている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4.ボランティアの受け入れに際しては、あらかじめ利用者や職員に趣旨を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	5.ボランティアの意見や指摘事項を事業所運営に反映させている。
		<input type="checkbox"/>	6.ボランティア育成のため、ボランティア講座や体験学習等を計画的に実施している。

		6項目中 5項目	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	ボランティア開始前に「ボランティア受入規定」に基づき事業所のことを説明しボランティアの受け入れをしている。また、受入れの関する記録も残すようにしている。		
(4) 地域内の諸機関との連携	① 地域の諸機関との連携は適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 関係機関(福祉事務所、児童相談所、保健所、職業安定所、学校等)や地域内の諸事業所とは定期的に情報交換のための連絡会を開催している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 連携のための窓口(担当者)が決められている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 関係機関とは日頃から情報交換を行っている。	
		3項目中 3項目	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	児童相談所以外との関連機関と日頃から情報交換し、支援に向けた会議をおこなっている。担当者は事業所内のリーダーや主任が担っている。また、2月ごとに開催される自立支援協議会へ職員を派遣している。		
7 役員及び職員の研修				
<p>事業所は、社会や個人のニーズに基づき福祉サービスを提供します。そして、利用者に具体的なサービスを提供するのは、一人ひとりの職員です。しかし、職員はそれぞれ単独で存在するわけではなく、事業所という組織を形成する一員として存在しています。そこでは、基本理念に支えられた組織の中の職員が事業所の提供する機能のそれぞれを分担しています。その組織を統括し、代表するのが事業所管理者(施設長)です。事業所の良し悪しは、そこで提供される福祉サービスによって決まりますが、それは、管理者を含む事業所職員一人ひとりの力量に由来します。ここでは、資質向上に関する事業所の努力や実態を評価します。</p>				
中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点		
(1) 事業所内研修	① 事業所内研修は計画的に実施されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 役員及び職員が事業所の基本理念や方針を理解し、その目的達成のために研修を計画的・継続的に行うよう、年度毎に研修計画が策定されている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 研修の具体的な立案・実施のために研修担当者を決めている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 新規採用者、中堅職員、管理者、専門職種等、それぞれの立場に応じた研修マニュアルを策定している。	
	② サービス内容向上のための研修を積極的に行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 個別支援会議(ケース会議、ケア会議等)とは別に事例検討会を職員の研修として実施している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 新しいサービス技法や様々な実践の成果について常に情報収集を行い、必要に応じて外部から講師を招いて、有効と思われる知識・技術の導入に努めている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 福祉の動向、障害者観の変遷、社会的支援の新たな制度や事業については、資料を添えて幹部職員ができるだけ詳しく説明している。	
	③ 先駆的な取り組みに学んで事業所運営をし	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 職員研修に、他事業所の見学や実習を積極的に取り入れている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 福祉学会等の実践報告会に積極的に報告者として参加している。	
		<input type="checkbox"/>	3. 他事業所又は研究機関・研究者と共同で共同研究等を行っている。	

		ていますか。		
		9項目中 8項目	自己評価 A	第三者評価 A
		コメント	法人の経営計画や事業計画を含め研修体系を策定しており、各事業所で担当を決め虐待防止に向けた研修を中心におこなっている。虐待防止に向けた研修が中心であるが、そのなかに利用者への支援方法等の関連性を持たせ、処遇や支援の質向上に努めている。	
(2) 事業所外研修	① 外部機関の行う研修に参加させていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 学会・各種研修・研究会等に職員を参加させている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 専門資格取得のために勤務時間の面等で配慮している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 研修参加者は事業所内の報告会にて伝達講習を行うことを原則としている。	
		3項目中 3項目	自己評価 A	第三者評価 A
		コメント	職員を事業所外部への研修に、業務として積極的に参加してもらっている。	
8 緊急時の対応				
事業所には利用者の生命・財産を守るという使命があります。日常的なサービス提供の中でも、あるいは非常事態においても、その使命は変わりません。従って、不断の事業所設備の充実が必要不可欠であります。そして、日常の事業所運営においては、非常事態における生命・財産の保護に備えた体制整備が求められます。ここではそうした視点からの事業所機能を評価します。				
中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点		
(1) 火災や震災等への対応	① 事業所として火災や震災への対応は適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 最低基準ならびに消防法に示される防災対策は確実に行っている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 上記法令に止まらず、事業所独自の内容を盛り込んだ防災規定と利用者への対応マニュアルを策定している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 防災規程とマニュアルに基づいて、定期的に避難等の訓練が行われている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 訓練結果に基づいて、防災対策の点検と見直しが定期的に行われている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 利用者の外出・外泊・帰宅時に発生した災害にも備えて、連絡方法や支援体制を策定している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 事業所周辺の危険度(崖崩れ等)調査や施設建物の耐震診断等、事業所の安全性について点検と対応を行っている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	7. 緊急時のために食料、医薬品、日用品等を備蓄し、定期的に点検している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	8. 損害保険等に加入している。	
			8項目中 8項目	自己評価 A
	コメント	定期的に消防署立会いのもと防災訓練を実施している。また、施設の建物や機器についても定期的に点検を行っている。そのことに加え、建物の立地上ハザードマップや原発事故も想定した対応も含めた防災の意識を持っている。		

(2) 事故や急病への対応	① 利用者の事故や急病への対応は十分ですか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 起こり得る様々な事態(例えば、てんかん発作や怪我等)を想定して、対応マニュアルが作られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 家族等への連絡についても、その手順がマニュアルとして用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 事故や急病を想定した訓練が定期的に行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 事故や急病の場合、緊急対応を終えたら速やかに報告書を作成することが義務づけられている。
		<input type="checkbox"/>	5. 緊急時には、休日・夜間でも医療が確保されるように、特定の医療機関と提携している。(ここでは、単身で通所している利用者から、緊急の相談が事業所や職員にくる場合等も想定している)
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 利用者一人ひとりに健康管理票(ないしカード)が作成されており、緊急受診の際に利用者の状況を的確に伝えることができる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	7. 職員には、必要な救急法の研修を行っている。
7 項目中 6 項目		自己評価 A	第三者評価 A
コメント	個々の利用者ごとにファイルが作られ、そのなかに医療情報が記録され緊急時の対応についても記載されている。また、事業所の「事故対応マニュアル」においても緊急時対応の手順が記された項目が組み込まれている。定期的に職員のAED講習も開かれている。		
(3) 緊急時の協力体制	① 関係機関との連携が図られていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 警察署、消防署、その他行政機関等と情報交換、連絡・協力体制を作っている。
		<input type="checkbox"/>	2. 地域の自治会や団体等と情報交換、連絡・協力体制を作っている。
		<input type="checkbox"/>	3. 地域の団体や機関と共同で防災訓練を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 大規模災害の場合には、事業所が、地域の罹災者を受け入れる臨時避難施設になることを想定し、対応マニュアルが用意されている。
4 項目中 2 項目		自己評価 A	第三者評価 B
コメント	公的な機関や、周囲の福祉施設等との協力体制はあるが、自治会との協力体制は確認できなかった。今後、施設側から防災訓練の呼びかけ等を自治会におこなってもらい地域との協力体制の構築に努めてもらいたい。		
9 組織・運営・管理			
事業所は事業所の理念を持ち、それを利用者や家族、職員はもちろんのこと、地域にも明示しなければなりません。その理念の具現に向けて事業をするとき、民主的な組織や運営および管理であることが重要です。ここでは、事業所の理念と民主的な組織・運営・管理という視点から評価します。			
中項目	小項目(質問項目)	着 眼 点	
(1) 組織・運営	① 理事会(運営協議会)及び評議	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 理事会(運営協議会)及び評議員会は定期的開催されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 理事(運営委員)は事業体の経営に実質責任を果たしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 理事会(運営協議会)は高い経営能力、事業企画力を持っている。

	員会は実質の機能を果たしていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	4. 理事会（運営協議会）と評議員会は、その役割と機能が明確に確認されている。
		<input type="checkbox"/>	5. 理事会（運営協議会）もしくは評議員会に家族代表が入っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 理事会（運営協議会）もしくは評議員会に職員代表が入っている。
		<input type="checkbox"/>	7. 理事会（運営協議会）もしくは評議員会に利用者代表が入っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	8. 権限が特定の個人に集中していない。
	② 諸規程や日誌等を整備していますか。（共同作業所）	<input type="checkbox"/>	1. 運営規則を整備している。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	2. 運営規程を整備している。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	3. 就業規則を整備している。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	4. 利用者名簿を整備している。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	5. 金銭出納簿を整備している。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	6. 設備備品台帳を整備している。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	7. 作業日誌を整備している。【非該当】
		<input type="checkbox"/>	8. 証拠書類綴を整備している。【非該当】
	③ 将来構想はありますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 事業体の将来構想を策定している。
		<input type="checkbox"/>	2. 将来構想は、短期・中期・長期のそれぞれの構想がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 将来構想にそって年度事業計画をたてている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 将来構想にそって年度事業計画を実行している。
	④ 職員会議が開かれていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 職員会議は定期的に行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 職員会議で職員は議題に関して対等に自由に活発に論議をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 職員会議できめられたことは、全員一致してとりくんでいる。
⑤ 利用者の会（自治会）がありますか。	<input type="checkbox"/>	1. 利用者の会（自治会）がある。	
	<input type="checkbox"/>	2. 利用者の会（自治会）の活動は活発である。	
	<input type="checkbox"/>	3. 利用者の会（自治会）でメンバーは対等な立場で自由に意見を述べている。	
⑥ 家族会がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 家族会がある。	
	<input type="checkbox"/>	2. 家族会の活動は活発である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 家族会で家族は対等な立場で自由に意見を述べている。	
⑦ 後援会がありますか。	<input type="checkbox"/>	1. 後援会がある。	
	<input type="checkbox"/>	2. 後援会の活動は活発である。	
	<input type="checkbox"/>	3. 後援会で会員は対等な立場で自由に意見を述べている。	
32項目中 14項目 8項目は非該当		自己評価 B	第三者評価 B
コメント	組織だけでなく事業所においても定期的に多くの会議の場を設定し、利用者が利用しやすいように組織運営をおこなっている。後援会はないものの施設運営を後援する後援者もいる。また、法人においても、経営計画等を策定し事業所運営が円滑におこなえるよう努めている。しかし、利用者の会（自治会）の設置ができておらず、設置に向けた今		

			後に期待したい。 ②の全項目については通所事業所であり非該当とした。なお、非該当の項目に関しても運営規定等の書類も整備されていた。		
(2) 情報公開・啓発	① 事業体の情報を公開していますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 事業体の情報は公開している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 情報は広く地域に公開されている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 地域への情報の公開にあたり、透明性を高める努力をしている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 財務情報が公開されている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	5. 事業体の将来構想を地域に公表している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	6. 事業体の将来構想が地域のニーズに合ったものとして受け止められている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	7. 地域の人々との交流の機会を積極的にもっている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	8. 障害のある人の状況を絶えず地域に知らせ、障害者福祉の充実に向けて地域とともに歩む姿勢をとっている。		
		8項目中	8項目	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	ホームページに法人情報を掲載することで情報を公開している。また、地域住民へのイベント参加の呼びかけや、地域にある近隣の福祉施設との交流を含め、地域の人々との交流の機会を持つことに努めている。			
(3) 人事管理	① 人事管理の体制が整備されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 職員の採用・異動等、人事に関する方針が定められている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 定期的に人事考課を実施している。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	3. 人事考課において、客観性・公平性・透明性を確保するための工夫をしている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	4. 職員に対する福利厚生事業を行っている。		
		4項目中	4項目	自己評価 A	第三者評価 A
	コメント	策定された中期経営計画及び、毎年の事業計画内に人事管理の内容が記載されている。			
(4) 財務管理	① 予算管理が適切に行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 事業計画を実施するために必要な予算編成がなされている。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	2. 予算編成にあたり職員の意見を聞いている。		
			2項目中	2項目	自己評価 A
	コメント	職員の意見を踏まえた経営計画を策定し、それに伴った予算案も策定されている。			

<令和3年度 ドリーム・だんだん>

調査数	回答数	回収率
36	29	81%

	質問項目	はい	肯定%	いいえ	無回答	合計
1. 人権への配慮	Q01 施設の理念やめざすものを知っていますか。	15	52%	11	3	29
	Q02 施設の理念やめざすものについて話し合い(学習会)がありましたか。	8	28%	14	7	29
	Q03 職員は、あなたの話をよく聞いてくれますか。	23	79%	4	2	29
	Q04 職員からの呼び方について、いやだと思ったことはありますか。	1	3%	26	2	29
	Q05 選挙について話し合いがありましたか。	7	24%	12	10	29
	Q06 郵便局や銀行などに行きたいときに、相談にのってくれましたか。	7	24%	7	15	29
	Q07 家族や友だちに自由に電話をかける場所がありますか。また、電話をかけるときに職員は手助けをしてくれましたか。	11	38%	4	14	29
	Q08 電話などがかかってきたときはすぐに知らせてくれましたか。	14	48%	1	14	29
	Q09 信仰する自由がありますか。	18	62%	1	10	29
	Q10 特定の「神様」や「仏様」を信仰しなさいといわれたことがありますか。	0	0%	23	6	29
	Q11 交際したり結婚することについて、よくわからない理由で反対されたことはありましたか。	1	3%	19	9	29
	Q12 職員や見学の人があなたの室に入るときは、ことわって入っていましたか。	15	52%	3	11	29
	Q13 見学の人などがあなたの写真をとるときは、ことわっていますか。	17	59%	5	7	29
	Q14 個室でくらしたいときは、個室にしてもらえますか。	18	62%	3	8	29
	Q15 たたかれたりつねられたりした(体罰や虐待)ことがありますか。	0	0%	24	5	29
	Q16 とてもしやなこと(暴言)を言われたことはありますか。	1	3%	22	6	29
	Q17 とてもしやなことを無理やりやらされたことがありますか。	1	3%	23	5	29
	Q18 職員に話をしてもらえなくなったりしたことがありますか。	0	0%	24	5	29
	Q19 困ったときは、すぐに職員が介助してくれますか。	23	79%	2	4	29
	Q20 施設の中で、嫌な事や気になっている事(相談や苦情)を職員に言う事ができますか。	21	72%	1	7	29
	Q21 施設の職員以外に気軽に、いやな事や気になっている事(相談や苦情)を話せる人がいますか。	17	59%	5	7	29
	Q22 話した事について(相談・苦情)返事はきちんと知らされていますか。	19	66%	3	7	29
	Q23 日課や週間計画の話し合い(説明)がありましたか。	19	66%	3	7	29
	Q24 施設の行事についての話し合いがありましたか。	16	55%	4	9	29
	Q25 施設の行事以外でも、買い物や旅行について相談にのってくれましたか。	15	52%	4	10	29

	質問項目	はい	肯定%	いいえ	無回答	合計
2. 利用者に応じた個別支援プログラム	Q01 施設に来る前に、実習がありましたか。	15	52%	9	5	29
	Q02 施設に入る事(利用)は、自分で決めましたか。	17	59%	8	4	29
	Q03 今の施設以外にも見学や実習をしましたか。	13	45%	12	4	29
	Q04 何の為に施設にきているのか(個別支援計画)の話し合いがありましたか。	24	83%	3	2	29
	Q05 施設でどんな内容で活動する(個別支援計画)のか話し合いがありましたか。	23	79%	3	3	29
	Q06 職員は難しい事でも、励ましてやらしてくれて、見守ってくれていますか。	26	90%	1	2	29
	Q07 失敗した事で、職員に嫌な事を言われた事がありますか。	2	7%	24	3	29
	Q08 職員はなぜ失敗したのかを、一緒に考えてくれますか。	19	66%	5	5	29
	Q09 調理・洗濯・買い物・交通機関利用等の取り組み(体験学習)がありますか。	13	45%	8	8	29
	Q10 地域中で生活したい時、グループホーム等の見学や体験的利用ができますか。	17	59%	5	7	29
	Q11 ホームヘルプ・サービス、デイサービス、ショートステイ等を利用した事がありますか。	19	66%	3	7	29
	Q12 将来の事は自分で決めていいと言われていきますか。	18	62%	3	8	29

	質問項目	はい	肯定%	いいえ	無回答	合計
3. 授産施設及び共同作業所等の固有サービス	Q01 作業はあなたに合っていると思いますか。	22	76%	2	5	29
	Q02 作業は自分で選ぶ事できますか。	14	48%	9	6	29
	Q03 作業のやり方(手順・計画・成果)について話し合いがありますか。	19	66%	5	5	29
	Q04 作業する為に自分にあつた工具がありますか。	19	66%	2	8	29
	Q05 作業時間は自分に合っていますか。	22	76%	2	5	29
	Q06 工賃規程がありますか。	17	59%	4	8	29
	Q07 工賃規程は利用者もふくめた話し合いで決められていますか。	8	28%	9	12	29
	Q08 工賃について(苦情・要望等)の話し合いがありますか。	9	31%	8	12	29
	Q09 作業室は、働きやすいですか。	24	83%	0	5	29
	Q10 疲れた時やしんどい時、休憩できる場所がありますか。	21	72%	3	5	29
	Q11 就業規則がありますか。	15	52%	4	10	29
	Q12 年次有給休暇や特別休暇等、各種休暇制度がありますか。	6	21%	10	13	29
	Q13 事故に合った時の保障制度がありますか。	11	38%	6	12	29
	Q14 一般就労に向けての話し合いがありますか。	3	10%	12	14	29
	Q15 一般就労に向けての職場実習の機会がありますか。	6	21%	10	13	29

	質問項目	はい	肯定%	いいえ	無回答	合計
4. 日常生活支援サービス	Q01 食事はおいしいですか。	23	79%	1	5	29
	Q02 食事の献立を知っていますか。	20	69%	3	6	29
	Q03 食事の献立について話し合いがありますか。	8	28%	13	8	29
	Q04 食卓には複数の調味料・香辛料がおいてありますか。	5	17%	15	9	29
	Q05 食事時間はゆったりありますか。	21	72%	1	7	29
	Q06 入浴の時間帯や週間回数についての話し合いがありますか。	10	34%	4	15	29
	Q07 トイレは綺麗ですか。	21	72%	1	7	29
	Q08 トイレは、使いやすいですか。	22	76%	1	6	29
	Q09 服装は自分で選びますか。	18	62%	2	9	29
	Q10 服装について困った時は、出来る人がいますか。	13	45%	3	13	29
	Q11 服(衣類)を買う時には、相談できる人がいますか。	15	52%	3	11	29
	Q12 髪型は自分で決めていますか。	17	59%	2	10	29
	Q13 整髪や化粧で困った事がある時は、相談できる人がいますか。	13	45%	4	12	29
	Q14 ゆっくりと寝る事ができますか。	20	69%	2	7	29
	Q15 病気の時はすぐに対応してくれますか。	20	69%	0	9	29
	Q16 病気の時はゆっくりと休む事ができますか。	19	66%	1	9	29
	Q17 余暇の過ごし方について話し合いがありますか。	16	55%	4	9	29
	Q18 余暇を過ごす時に、支援してくれる人がいますか。	20	69%	1	8	29
	Q19 外泊についての話し合いがありますか。	10	34%	7	12	29
	Q20 盆や正月等に無理やり家に帰ってほしい外泊の強制)といわれた事がありますか。	1	3%	16	12	29
	Q21 こづかい(預かり金)をつかう時の方法についての話し合いがありますか。	7	24%	7	15	29
	Q22 こづかい(預かり金)が今いくらあるか知っていますか。	3	10%	11	15	29
	Q23 新聞・雑誌を購入する事ができますか。	11	38%	5	13	29
	Q24 テレビやラジオ等はもつ事ができますか。	15	52%	2	12	29
	Q25 新聞・雑誌やテレビ等の使い方(共同利用の方法)についての話し合いがありますか。	9	31%	4	16	29
	Q26 嗜好品(酒、たばこ等)についての話し合いがありますか。	5	17%	10	14	29
	Q27 酒やたばこの害についての、学習会がありますか。	2	7%	12	15	29

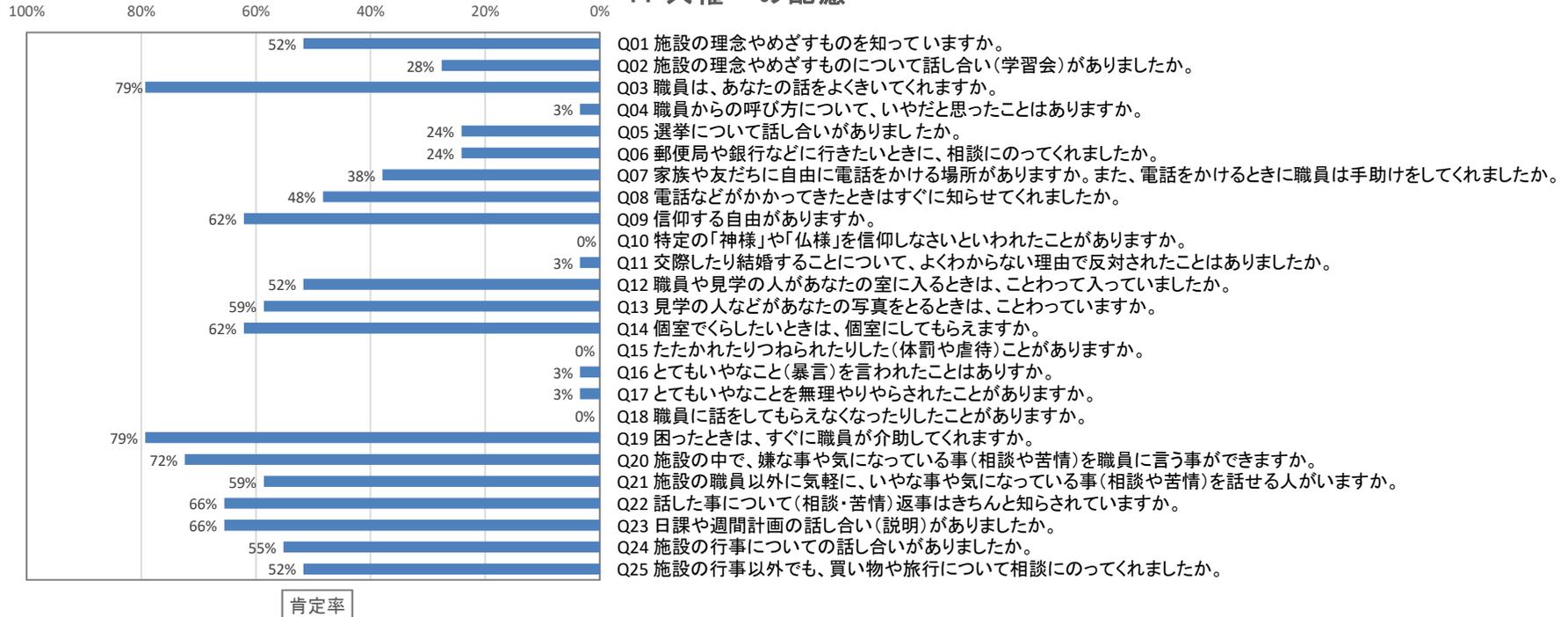
	質問項目	はい	肯定%	いいえ	無回答	合計
5. 生活環境の整備	Q01 一人になりたい時やいらした時にゆっくりできる場所がありますか。	14	48%	1	14	29
	Q02 友だちと一緒にくつろげる場所(部屋・スペース・屋外設備)がありますか。	11	38%	3	15	29
	Q03 心地よく生活できる環境への話し合いがありますか。	10	34%	4	15	29
	Q04 自分のもの(私物)については、大切に扱われていますか。	16	55%	0	13	29

	質問項目	はい	肯定%	いいえ	無回答	合計
6. 組織・運営・管理	Q01 理事会(運営協議会)もしくは評議員会に利用者代表が入っていますか。	7	24%	9	13	29
	Q02 利用者の会(自治会)がありますか。	9	31%	6	14	29

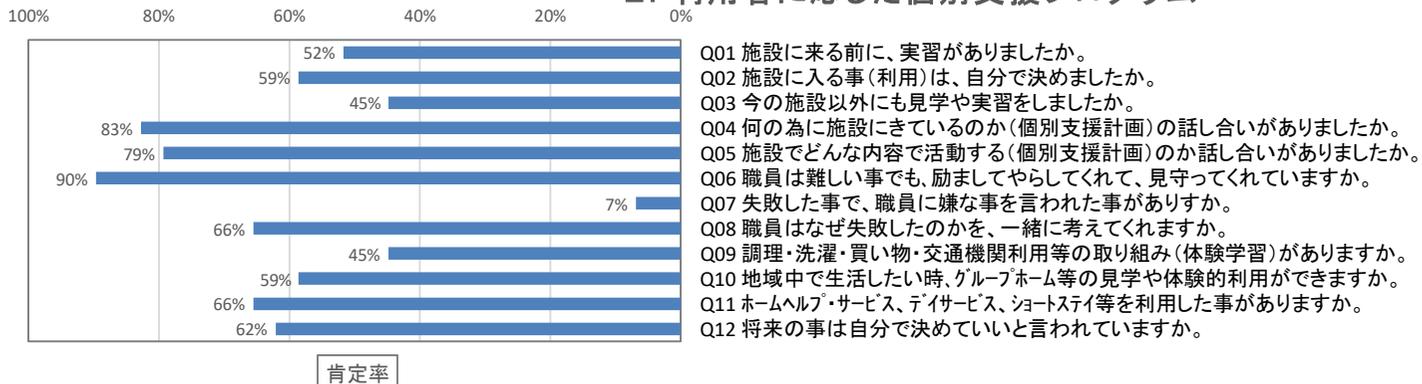
Q03 利用者の会(自治会)の活動は活発ですか。	5	17%	8	16	29
Q04 利用者の会(自治会)でメンバーは対等な立場で自由に意見を述べる事ができていますか。	7	24%	7	15	29

令和3年度 ドリーム・だんだん サービス利用者調査票 集計結果(肯定率)

1. 人権への配慮

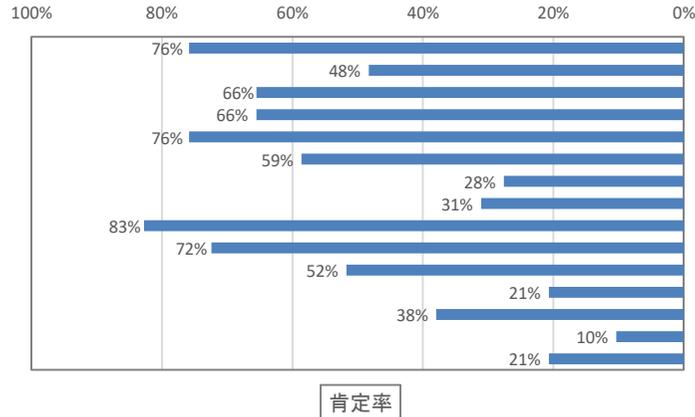


2. 利用者に応じた個別支援プログラム



令和3年度 ドリーム・だんだん サービス利用者調査票 集計結果(肯定率)

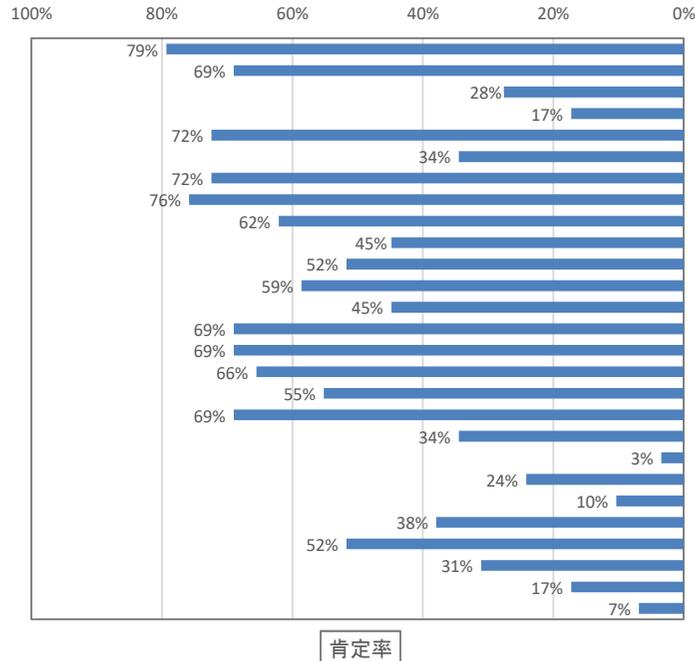
3. 授産施設及び共同作業所等の固有サービス



- Q01 作業はあなたに合っていると思いますか。
- Q02 作業は自分で選ぶ事ができますか。
- Q03 作業のやり方(手順・計画・成果)について話し合いがありますか。
- Q04 作業する為に自分にあった工具がありますか。
- Q05 作業時間は自分に合っていますか。
- Q06 工賃規程がありますか。
- Q07 工賃規程は利用者もふくめた話し合いで決められていますか。
- Q08 工賃について(苦情・要望等)の話し合いがありますか。
- Q09 作業室は、働きやすいですか。
- Q10 疲れた時やしんどい時、休憩できる場所がありますか。
- Q11 就業規則がありますか。
- Q12 年次有給休暇や特別休暇等、各種休暇制度がありますか。
- Q13 事故に合った時の保障制度がありますか。
- Q14 一般就労に向けての話し合いがありますか。
- Q15 一般就労に向けての職場実習の機会がありますか。

肯定率

4. 日常生活支援サービス

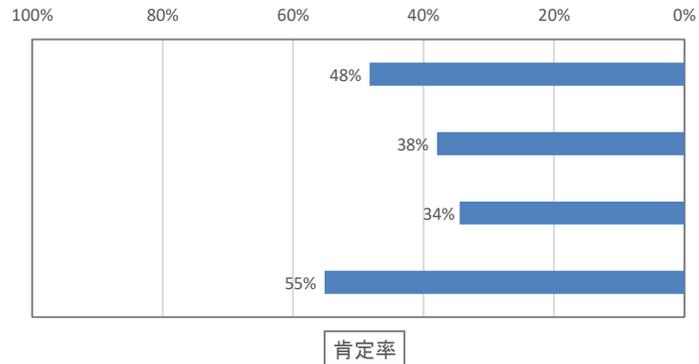


- Q01 食事はおいしいですか。
- Q02 食事の献立を知っていますか。
- Q03 食事の献立について話し合いがありますか。
- Q04 食卓には複数の調味料・香辛料がおいてありますか。
- Q05 食事時間はゆったりありますか。
- Q06 入浴の時間帯や週間回数についての話し合いがありますか。
- Q07 トイレは綺麗ですか。
- Q08 トイレは、使いやすいですか。
- Q09 服装は自分で選びますか。
- Q10 服装について困った時は、出来る人がいますか。
- Q11 服(衣類)を買う時には、相談できる人がいますか。
- Q12 髪型は自分で決めていきますか。
- Q13 整髪や化粧で困った事がある時は、相談できる人がいますか。
- Q14 ゆっくりと寝る事ができますか。
- Q15 病気の時はすぐに対応してくれますか。
- Q16 病気の時はゆっくりと休む事ができますか。
- Q17 余暇の過ごし方について話し合いがありますか。
- Q18 余暇を過ごす時に、支援してくれる人がいますか。
- Q19 外泊についての話し合いがありますか。
- Q20 盆や正月等に無理やり家に帰ってほしい外泊の強制)といわれた事がありますか。
- Q21 こづかい(預かり金)をつかう時の方法についての話し合いがありますか。
- Q22 こづかい(預かり金)が今いくらあるか知っていますか。
- Q23 新聞・雑誌を購入する事ができますか。
- Q24 テレビやラジオ等のもつ事ができますか。
- Q25 新聞・雑誌やテレビ等の使い方(共同利用の方法)についての話し合いがありますか。
- Q26 嗜好品(酒、たばこ等)についての話し合いがありますか。
- Q27 酒やたばこの害についての、学習会がありますか。

肯定率

令和3年度 ドリーム・だんだん サービス利用者調査票 集計結果(肯定率)

5. 生活環境の整備



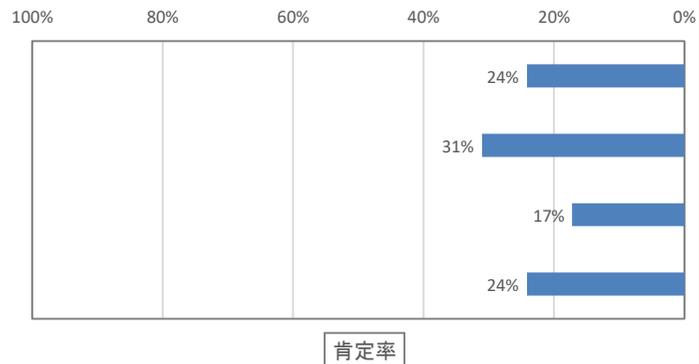
Q01 一人になりたい時やいらした時にゆっくりできる場所がありますか。

Q02 友だちと一緒にくつろげる場所(部屋・スペース・屋外設備)がありますか。

Q03 心地よく生活できる環境への話し合いがありますか。

Q04 自分のもの(私物)については、大切に扱われていますか。

6. 組織・運営・管理



Q01 理事会(運営協議会)もしくは評議員会に利用者代表が入っていますか。

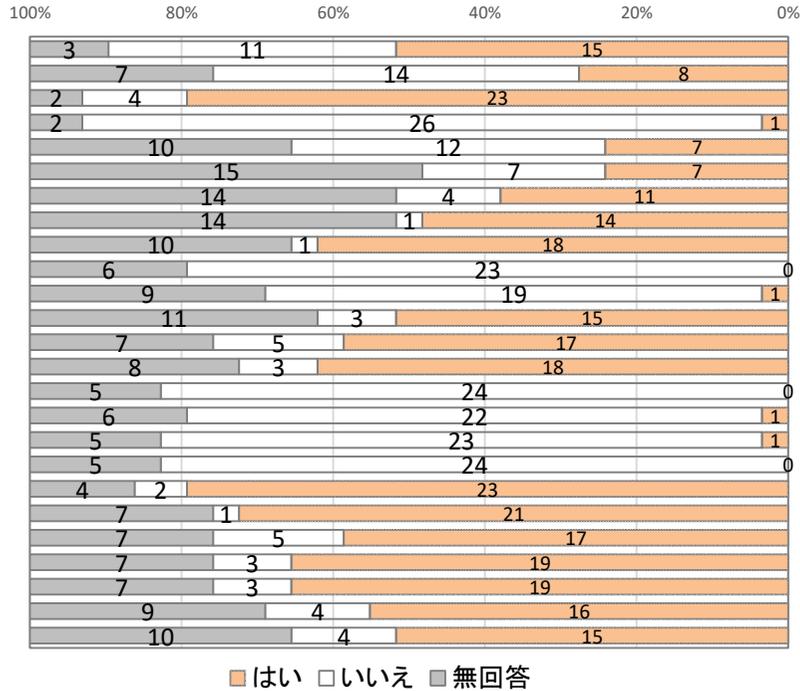
Q02 利用者の会(自治会)がありますか。

Q03 利用者の会(自治会)の活動は活発ですか。

Q04 利用者の会(自治会)でメンバーは対等な立場で自由に意見を述べる事ができていますか。

令和3年度 ドリーム・だんだん サービス利用者調査票 集計結果

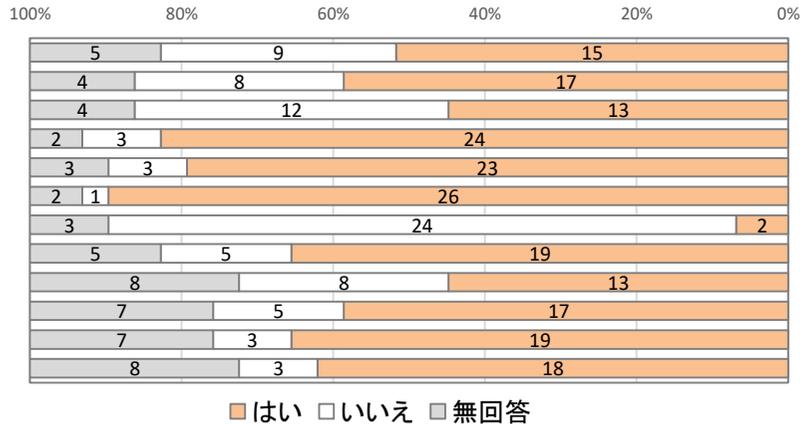
1. 人権への配慮



- Q01 施設の理念やめざすものを知っていますか。
- Q02 施設の理念やめざすものについて話し合い(学習会)がありましたか。
- Q03 職員は、あなたの話をよく聞いてくれますか。
- Q04 職員からの呼び方について、いやだと思ったことはありますか。
- Q05 選挙について話し合いがありましたか。
- Q06 郵便局や銀行などに行きたいときに、相談にのってくれましたか。
- Q07 家族や友だちに自由に電話をかける場所がありますか。また、電話をかけるときに職員は手助けをしてくれましたか。
- Q08 電話などがかかってきたときはすぐに知らせてくれましたか。
- Q09 信仰する自由がありますか。
- Q10 特定の「神様」や「仏様」を信仰しなさいといわれたことがありますか。
- Q11 交際したり結婚することについて、よくわからない理由で反対されたことはありましたか。
- Q12 職員や見学の人があなたの室に入るときは、ことわって入っていましたか。
- Q13 見学の人などがあなたの写真をとるときは、ことわっていますか。
- Q14 個室でくらしたいときは、個室にしてもらえますか。
- Q15 たたかれたりつねられたりした(体罰や虐待)ことがありますか。
- Q16 とてもしやなこと(暴言)を言われたことはありますか。
- Q17 とてもしやなことを無理やりやらされたことがありますか。
- Q18 職員に話してもらえなくなったりしたことがありますか。
- Q19 困ったときは、すぐに職員が介助してくれますか。
- Q20 施設の中で、嫌な事や気になっている事(相談や苦情)を職員に言う事ができますか。
- Q21 施設の職員以外に気軽に、いやな事や気になっている事(相談や苦情)を話せる人がいますか。
- Q22 話した事について(相談・苦情)返事はきちんと知らされていますか。
- Q23 日課や週間計画の話し合い(説明)がありましたか。
- Q24 施設の行事についての話し合いがありましたか。
- Q25 施設の行事以外でも、買い物や旅行について相談にのってくれましたか。

■ はい □ いいえ ■ 無回答

2. 利用者に応じた個別支援プログラム

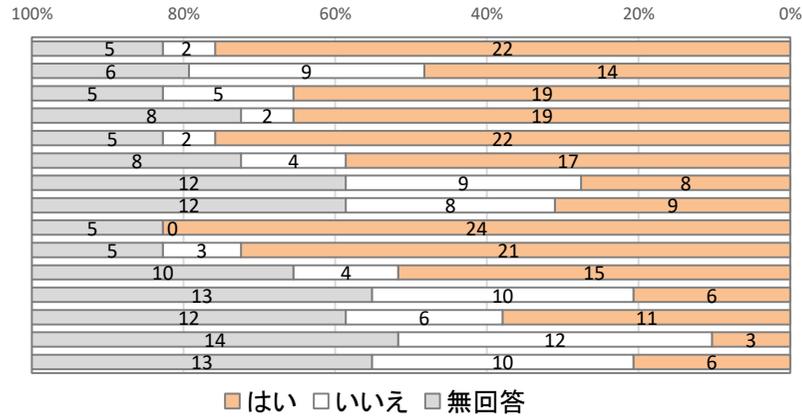


- Q01 施設に来る前に、実習がありましたか。
- Q02 施設に入る事(利用)は、自分で決めましたか。
- Q03 今の施設以外にも見学や実習をしましたか。
- Q04 何の為に施設にきているのか(個別支援計画)の話し合いがありましたか。
- Q05 施設でどんな内容で活動する(個別支援計画)のか話し合いがありましたか。
- Q06 職員は難しい事でも、励ましてやらしてくれて、見守ってくれていますか。
- Q07 失敗した事で、職員に嫌な事を言われた事がありますか。
- Q08 職員はなぜ失敗したのかを、一緒に考えてくれますか。
- Q09 調理・洗濯・買い物・交通機関利用等の取り組み(体験学習)がありますか。
- Q10 地域中で生活したい時、グループホーム等の見学や体験の利用ができますか。
- Q11 ホームヘルプ・サービス、デイサービス、ショートステイ等を利用した事がありますか。
- Q12 将来の事は自分で決めていいと言われていませんか。

■ はい □ いいえ ■ 無回答

令和3年度 ドリーム・だんだん サービス利用者調査票 集計結果

3. 授産施設及び共同作業所等の固有サービス



Q01 作業はあなたに合っていると思いますか。

Q03 作業のやり方(手順・計画・成果)について話し合いがありますか。

Q05 作業時間は自分に合っていますか。

Q07 工賃規程は利用者もふくめた話し合いで決められていますか。

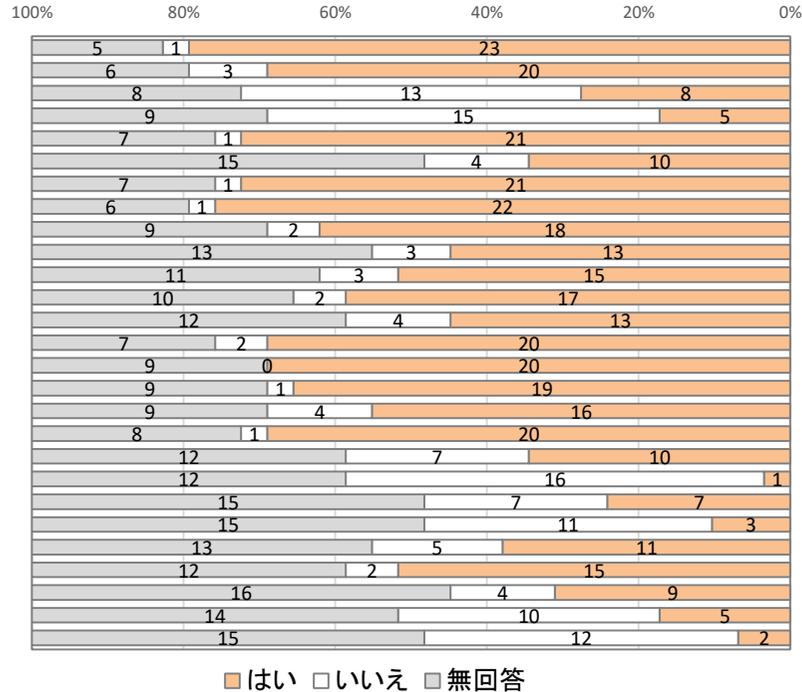
Q09 作業室は、働きやすいですか。

Q11 就業規則がありますか。

Q13 事故に合った時の保障制度がありますか。

Q15 一般就労に向けての職場実習の機会がありますか。

4. 日常生活支援サービス



Q01 食事はおいしいですか。

Q03 食事の献立について話し合いがありますか。

Q05 食事時間はゆったりありますか。

Q07 トイレは綺麗ですか。

Q09 服装は自分で選びますか。

Q11 服(衣類)を買う時には、相談できる人がいますか。

Q13 整髪や化粧で困った事がある時は、相談できる人がいますか。

Q15 病気の時はすぐに対応してくれますか。

Q17 余暇の過ごし方について話し合いがありますか。

Q19 外泊についての話し合いがありますか。

Q21 こづかい(預かり金)をつかう時の方法についての話し合いがありますか。

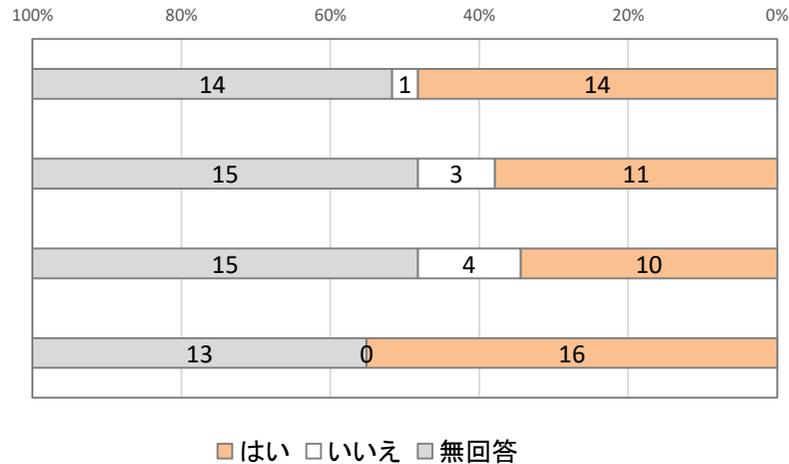
Q23 新聞・雑誌を購入する事ができますか。

Q25 新聞・雑誌やテレビ等の使い方(共同利用の方法)についての話し合いがありますか。

Q27 酒やたばこの害についての、学習会がありますか。

令和3年度 ドリーム・だんだん サービス利用者調査票 集計結果

5. 生活環境の整備



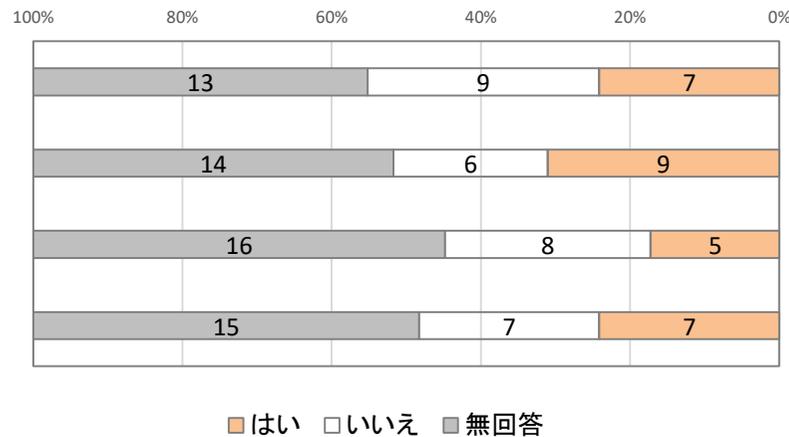
Q01 一人になりたい時やいらした時にゆっくりできる場所がありますか。

Q02 友達と一緒にくつろげる場所(部屋・スペース・屋外設備)がありますか。

Q03 心地よく生活できる環境への話し合いがありますか。

Q04 自分のもの(私物)については、大切にみつかわれていますか。

6. 組織・運営・管理



Q01 理事会(運営協議会)もしくは評議員会に利用者代表が入っていますか。

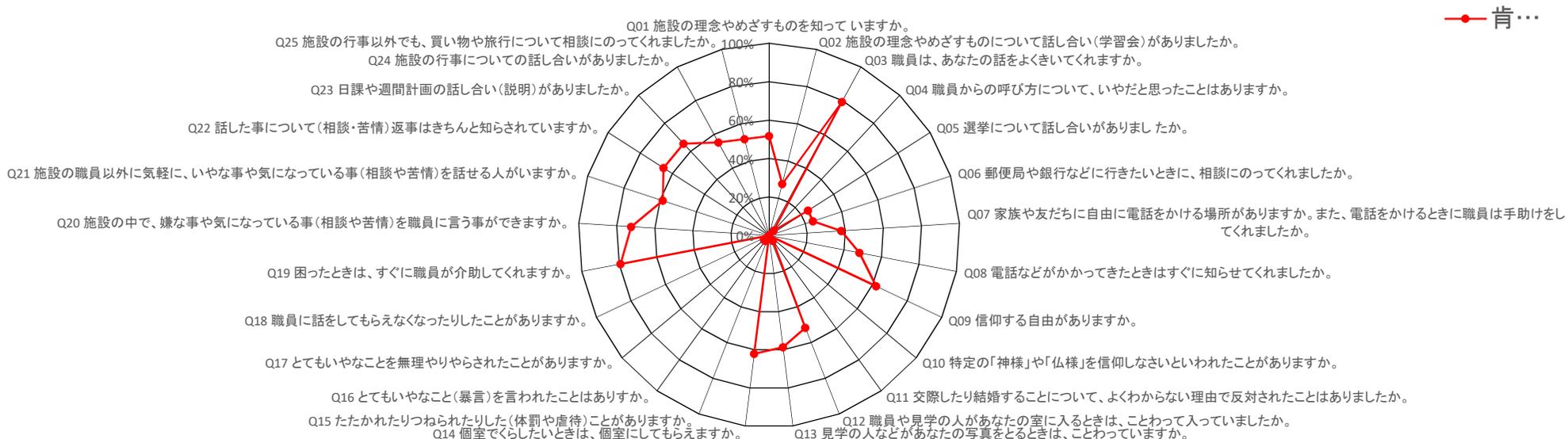
Q02 利用者の会(自治会)がありますか。

Q03 利用者の会(自治会)の活動は活発ですか。

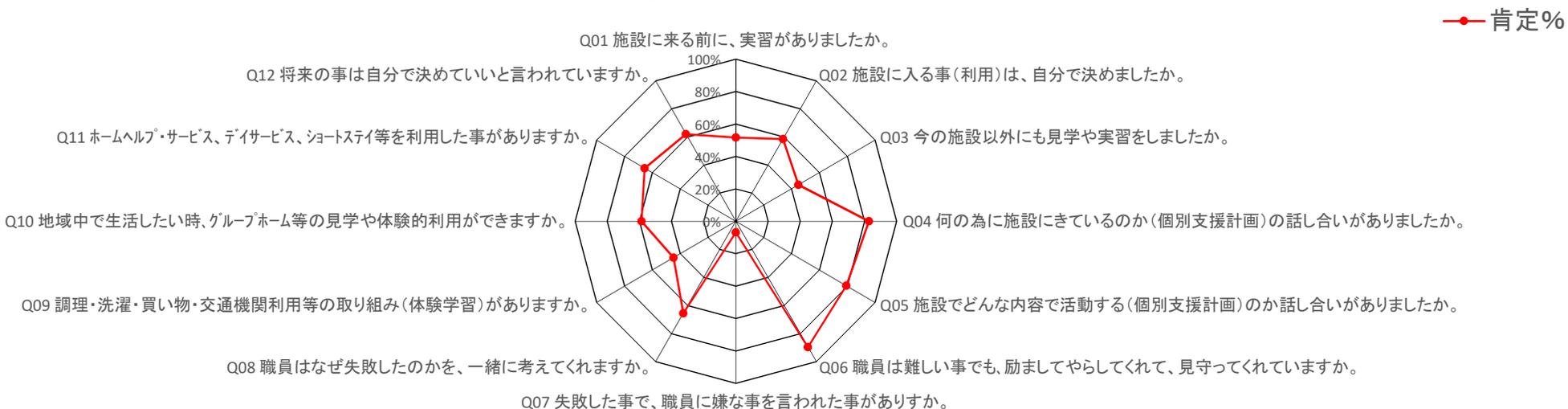
Q04 利用者の会(自治会)でメンバーは対等な立場で自由に意見を述べる事ができていますか。

令和3年度 ドリーム・だんだん アンケート分布レーダー

1. 人権への配慮

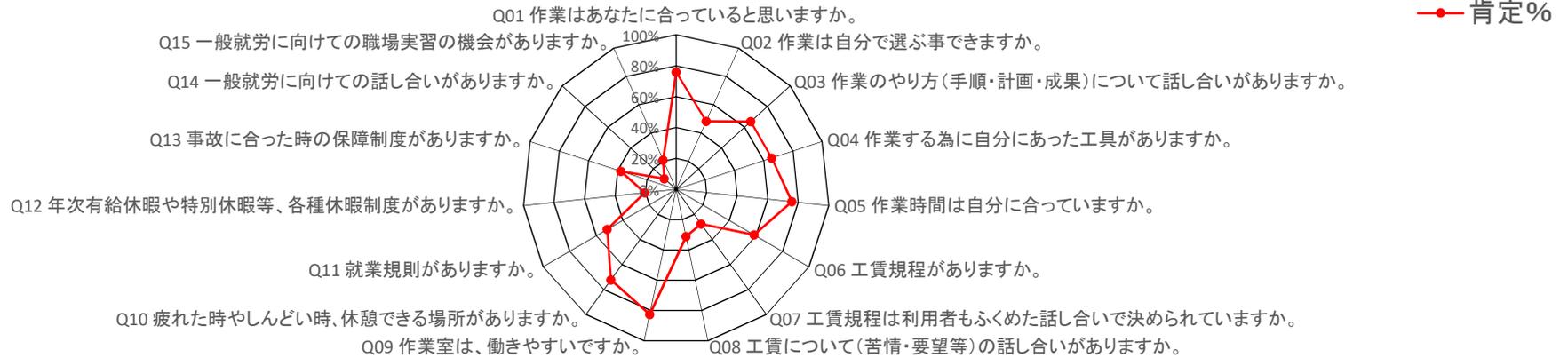


2. 利用者に応じた個別支援プログラム

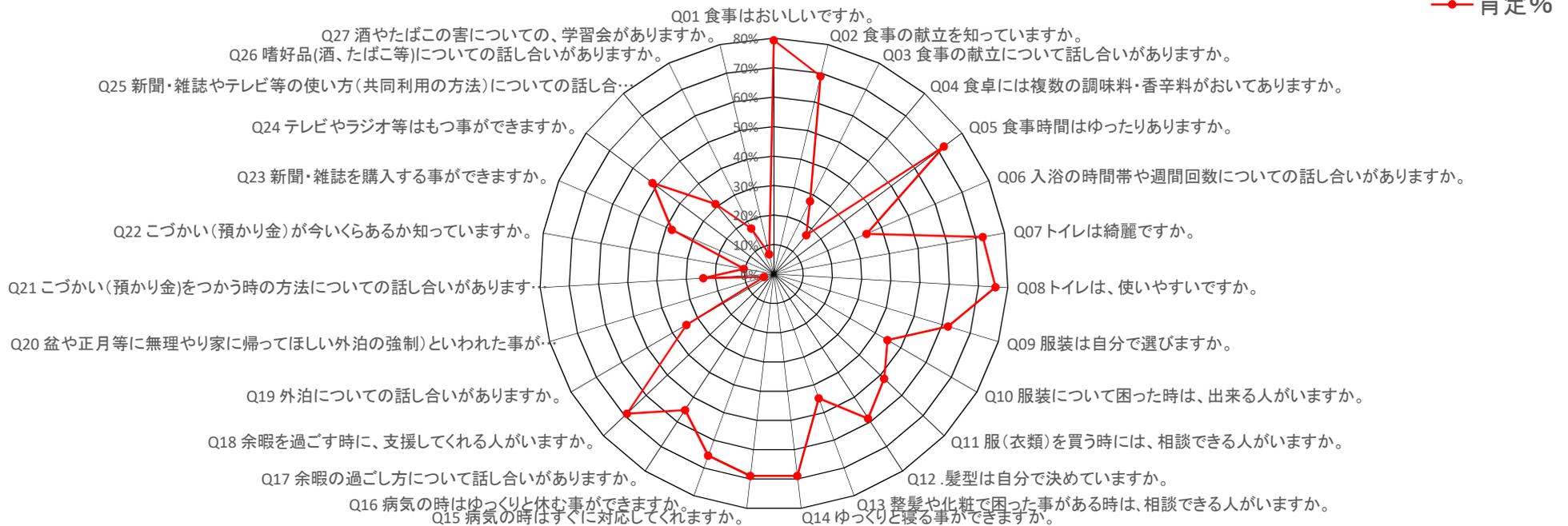


令和3年度 ドリーム・だんだん アンケート分布レーダー

3. 授産施設及び共同作業所等の固有サービス



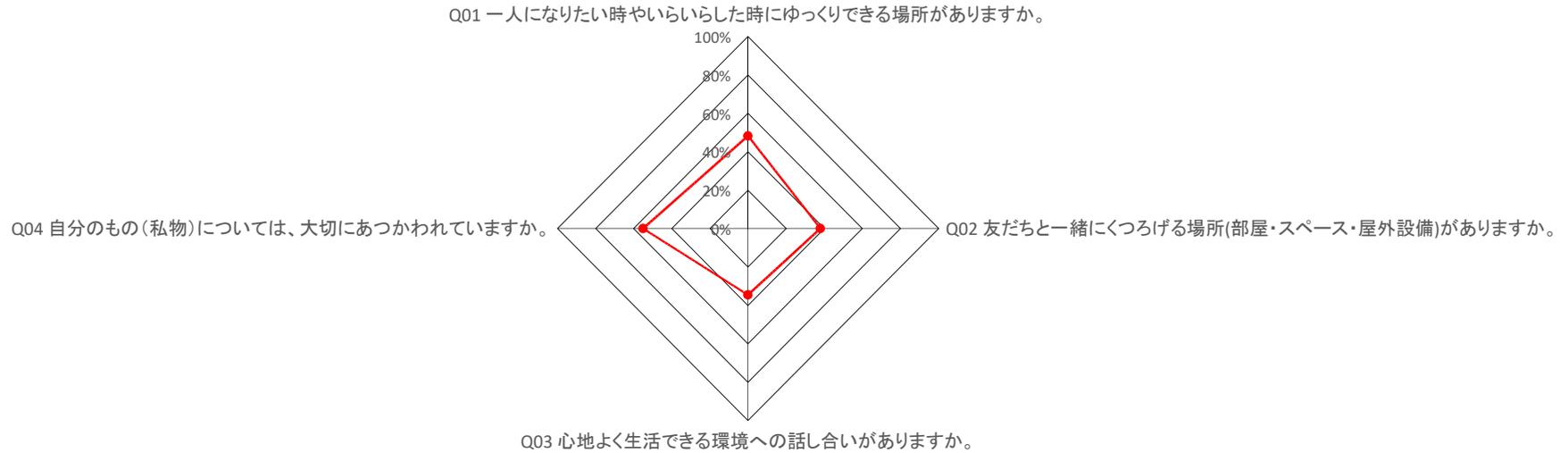
4. 日常生活支援サービス



令和3年度 ドリーム・だんだん アンケート分布レーダー

5. 生活環境の整備

—●— 肯定%



6. 組織・運営・管理

—●— 肯定%

